事　業　年　報

令和６年（2024年）度

長野県立総合リハビリテーションセンター

Nagano Prefectural Rehabilitation Center

https://www.nagano-reha.pref.nagano.lg.jp

https://www.pref.nagano.lg.jp/rehabili/kose/index.html（更生相談室）

はじめに

長野県立総合リハビリテーションセンターは、病院、障害者支援施設、身体障害者更生相談所、補装具製作施設の4部門から成る複合施設として、昭和49年11月に長野市下駒沢に開所されました。

以来、障がいのある方の様々な疾患に対応し、機能改善・社会復帰を目指して一貫したリハビリテーションサービスを提供しております。特に一般の医療や福祉サービスでは対応できない、重度の障がいによって長期のリハビリテーションを要する方の受け入れ先として、当センターは重要な役割を担っています。

令和元年の台風19号による浸水被害前までは、当センターの大きな柱として、脊椎や人工関節などの整形外科手術を年間 500 例程施行していましたが、今後は当センター本来の使命であるリハビリテーションに、機能を集中・特化していくこととなりました。また、当センターは開設後50年程経過しており、建物自体かなり老朽化が進んでおります。利用者の皆様には何かとご不便をおかけしていますが、今後、経営形態の見直しや新病院建て替えについて、県担当部局と早急に調整を進めてまいります。

当センターは医療福祉に関する多職種の人材を数多く配置しております。今後も地域の医療・福祉サービスと連携しながら、障がいがあっても様々な支援を受けながら日常生活を送ることができるよう、さらに就労やスポーツなどの社会参加に繋がるよう努めてまいります。

この事業年報は、長野県立総合リハビリテーションセンターの概要と令和6年度の事業内容を取りまとめたものです。この年報を通じて、当センターの機能を長野県内から幅広くご活用いただくようお願い申し上げます。

令和7年7月

長野県立総合リハビリテーションセンター所長

清野良文

目　　次

Ⅰ　センターの概要
1　目　　的 …… 8
2　沿　　革 …… 8
3　施設の規模等 …… 10
4　組織・機能 …… 12
Ⅱ　更生相談
1　業務概要 …… 16
2　身体障がい者更生相談件数 …… 17
3　内容別判定書交付件数 …… 17
4　市町村別判定書交付件数 …… 18
5　巡回による相談件数 …… 19
6　心理判定・相談件数 …… 19
7　身体障害者手帳交付件数 …… 19
Ⅲ　障害者支援施設
1　生活支援部門 …… 22
（1）生活支援 …… 22
（2）健康管理・指導 …… 23
（3）視覚障がい者に対する訓練 …… 24
（4）短期入所 …… 24
（5）月別初日在籍者数 …… 24
（6）障がい等級別利用者数 …… 25
（7）障がい別利用者数 …… 25
（8）年齢層別利用者数 …… 25
（9）郡市別利用者数 …… 25
（10）利用者の退所先 …… 25
2　訓練部門 …… 26
（1）機能訓練 …… 26
① 機能訓練実施者数 …… 26
② 障がい別機能訓練実施者数 …… 26
③ 理学療法における車イス等採型件数 …… 26
④ 作業療法におけるスプリント・自助具作製・グループ訓練件数 …… 26
⑤ 施設外活動状況 …… 26
（2）職業能力等 …… 27
① 年間配科別利用者数 …… 27
② 障がい別職業訓練実施者数 …… 27
③ 資格・免許等の取得状況 …… 27
3　就職等の状況 …… 28
4　苦情・要望受付状況 …… 28
Ⅳ　補装具製作施設
1　業務概要 …… 30
2　補装具製作修理件数 …… 30
3　補装具別生産品状況 …… 30

４　疾患別補装具製作修理件数 …… 30
５　市町村別補装具製作修理件数 …… 31
６　補装具費支給に係る書類判定件数 …… 31
７　補装具費支給に係る来所・巡回判定件数 …… 31
Ⅴ　医　療
１　業務概要 …… 34
２　月別入院患者状況 …… 34
３　性別、年齢別入院患者状況 …… 35
４　疾患別入院患者状況 …… 35
５　外来患者診療科目別状況 …… 36
６　月別手術状況 …… 37
７　月別薬局処方箋枚数 …… 37
８　麻薬管理状況 …… 38
９　輸血用血液製剤取扱状況 …… 38
10　薬剤管理指導算定件数…… 38
11　放射線業務実績表…… 38
12　検査室検査項目別件数…… 39
13　リハビリテーション（PT、OT、ST）実施延人数 …… 39
14　リハビリテーション（PT、OT、ST）疾患群別実施単位数 …… 39
15　疾患別リハビリテーション（PT、OT、ST）実人数 …… 40
16　作業療法におけるスプリント・自助具作製、運転評価件数 …… 40
Ⅵ　地域医療福祉連携
１　業務概要 …… 42
２　活動内容 …… 42
３　入院紹介病院の地域別件数 …… 43
４　退院先施設別人数 …… 43
５　計画・報告書作成、相談支援件数 …… 43
６　医療機器（CT・MRI）共同利用人数 …… 43
Ⅶ　高次脳機能障害支援事業
１　事業概要 …… 46
２　研修会 …… 46
３　各部署における取組み…… 46
４　他機関主催会議への参加 …… 49
Ⅷ　その他
１　栄養管理の状況 …… 52
２　学会・研究会などの参加状況…… 53
３　学会・研究会等での研究発表状況…… 57
４　研修会講師派遣等の状況 …… 58
５　実習生の受け入れ状況 …… 58
６　見学者等の状況 …… 59
７　出前講座の開催状況 …… 59

Ⅰ　センターの概要

１　目　　的

２　沿　　革

３　施設の規模等

４　組織・機能

県立総合リハビリテーションセンター

理　　念

長野県立総合リハビリテーションセンターは障がいがあっても安心して社会参加できるようセンターを利用される皆様のニーズに応えていきます。

基 本 方 針

１　安心と満足が得られるリハビリテーションサービスに努めます。

１　時代のニーズに即応した効果的・効率的な運営に努めます。

１　地域との連携を深め、皆様の自立生活の支援に努めます。

県立総合リハビリテーションセンター職員倫理要綱

1　私たちは、センターの理念及び基本方針を共有し、すべての職員が連携・協力して、センターを利用される皆様の医療・福祉ニーズに応えます。

2　私たちは、センターを利用される皆様の権利を尊重し、誠意をもって接するとともに、信頼関係を築くよう努めます。

センターを利用される皆様の権利

1） 個人として常にその人格と価値観が尊重される権利
2） 良質な医療・福祉サービスを公平に受ける権利
3） 治療や検査、福祉サービスなどについて、わかりやすく納得できるまで説明を受ける権利
4） 自分の受ける医療・福祉サービスについて、自らの意思により選択し、決定する権利
5） 個人情報が保護され、プライバシーが尊重される権利

3　私たちは、一人ひとりが責任をもって自らの業務に従事するとともに、センターを利用される皆様の安全と安心の確保に努めます。

4　私たちは、より良いサービスを提供するため、自己研鑽や研修参加により、知識・技術の向上に努めます。

5　私たちは、長野県職員としての自覚を持ち、常にサービス水準の維持・向上とセンターの健全な運営に努めます。

6　障がいがあっても住み慣れた地域で生き生きと暮らせるよう、私たちは、保健・医療・福祉等の関係機関との連携を図ります。

1 目 的

肢体に障がいをもつ人々が、自らの潜在・残存能力の自覚を高め、自らの力でその可能性を追求し社会に復帰できるようにするため、特に人間性を重視したリハビリテーションをベースとして、医学的リハビリテーションから職業的リハビリテーションまでを有機的に統合した総合リハビリテーションのサービスを行っています。

また、身体障害者更生相談所機能を併設して、広く県下の身体障がい者の更生相談に応じ医学的、職業的、心理学的、社会学的な面からの診断、検査、判定を行うとともに、必要な助言、指導も行っています。

2 沿 革

(1) 長野県告示(昭和23年告示第484号)により、昭和23年10月7日「傷痍者授産所」が長野市に設置された。

(2) 身体障害者福祉法(昭和24年法律第283号)の規定に基づき、昭和25年7月10日に「身体障害者更生相談所」、「身体障害者更生指導所」及び昭和25年7月15日に「身体障害者義肢要具製作所」が長野市中御所に設置され、昭和25年8月10日に「傷痍者授産所」が「身体障害者授産所」と改称された。

(3) 戦傷病者戦没者遺族等援護法(昭和27年法律第127号)が公布されたことに伴い、昭和27年4月1日に「身体障害者授産所」が「身体障害者更生指導所」に吸収された。

(4) 精神薄弱者福祉法(昭和35年法律37号)が公布されたことに伴い、昭和35年9月1日に「精神薄弱者更生相談所」が同地に設置された。

(5) 昭和39年機構改革が行われ、「精神薄弱者更生相談所」及び「身体障害者更生指導所」並びに「身体障害者義肢要具製作所」が「身体障害者更生相談所」に付置され、内部組織が庶務課、業務課、指導課の3課制となった。

長野県身体障害者更生指導所条例(21号)制定
長野県身体障害者更生相談所条例(22号)制定
長野県精神薄弱者更生相談所条例(24号)制定

(6) 昭和41年10月1日付で、「身体障害者福祉センター」が同地に設置(精神薄弱者更生相談所付置)され、庶務課、業務課(身体障害者更生相談所)、訓練課及び指導課となった。定員は、重度の身体障がい者60人、肢体不自由者50人とされ、同年12月に長野市下駒沢の新庁舎に移転するとともに、「身体障害者更生相談所」、「身体障害者更生指導所」、「身体障害者義肢要具製作所」は廃止された。

(7) 昭和46年4月1日 「精神薄弱者更生相談所」が長野県中央児童相談所に移管

(8) 昭和46年5月1日 同地に自動車運転訓練場が完成し、同14日から職業訓練の一端として自動車運転練習が開始された。

(9) 昭和47年11月 「リハビリテーションセンター」の建設が同地で着工

(10) 昭和48年1月19日付で「病院開設許可申請書」を長野県知事に提出し、昭和48年2月3日付長野県指令47医第419号をもって開設が許可され、昭和49年11月1日付で病院が開設

(11) 昭和49年10月31日 定員が次のように改正され、昭和49年11月1日より施行された。

重度の肢体不自由者 60人 入所診療 30人 その他の肢体不自由者 50人

(12) 昭和49年11月1日付で「身体障害者福祉センター」が廃止になり、同日付で「長野県身体障害者リハビリテーションセンター」として設置され、庶務部、指導部、医務部及び更生相談室が設置された。

(13) 昭和51年 職業訓練棟及びモデル住宅が完成

(14) 昭和51年4月1日付けで医務部に看護科を設置

(15) 昭和53年 居住棟(東寮等)を増改築

(16) 昭和54年4月1日より定員が次のように改正

重度の肢体不自由者 110人 入所診療 34人 その他の肢体不自由者 30人

(17) 昭和54年 寮、デイルーム、学習室、図書室等を改築

(18) 昭和55年3月 屋外歩行訓練場を新設

(19) 昭和56年12月 新病棟(鉄筋3階建延3，836㎡)等の新築工事に着手

(20) 昭和58年3月 新病棟、医師住宅、看護婦寮が完成

(21) 昭和58年4月1日から病床数80床となる。
(22) 昭和59年3月　エックス線棟、霊安棟を新築
(23) 昭和59年11月　管理医療棟、機能訓練棟等を改修
(24) 平成4年3月　MRI棟を新築
(25) 平成4年4月1日から庶務部を管理部に組織改正
(26) 平成5年4月1日から管理部業務課を管理部栄養課に組織改正するとともに、身体障害者福祉法改正に伴い「更生相談所」に身体障害者福祉司を配置
(27) 平成7年3月　施設棟を改築(鉄筋2階建延6，770．58㎡)
(28) 平成7年4月1日　管理部庶務課に庶務係及び業務係、医務部に薬剤検査科を設置
(29) 平成7年4月1日から視覚障害者の更生訓練も実施できる施設に改正
(30) 平成7年12月20日　居住棟、給食棟、体育館等を解体
(31) 平成8年4月1日　看護科を廃止し、看護部を設置
(32) 平成8年7月3日　自動車運転訓練場を移転改築
(33) 平成9年3月1日から内科医師が常勤となった。
(34) 平成9年3月　CT棟を新築
(35) 平成12年10月　多目的X線テレビ装置を導入
(36) 平成13年10月　MRI装置を更新
(37) 平成16年5月　高次脳機能障害支援拠点病院に指定された。
(38) 平成16年10月16日　開設30周年記念事業を挙行
(39) 平成17年8月　高次脳機能障害者自立支援訓練事業として「ふるさと社」の活動を開始
（令和6年5月「ふるさと社」廃止）
(40) 平成18年4月1日　名称を「長野県立総合リハビリテーションセンター」と改称
(41) 平成18年10月1日　障害者自立支援法施行(H18.4/1施行)の新体系サービスへの移行、定員の改正
生活介護20人、自立訓練90人、就労移行支援30人、(施設入所支援140人、短期入所4人)
(42) 平成19年4月1日から麻酔科医師が常勤となった。
(43) 平成20年3月　施設棟の中に生活訓練室及び自動車教習訓練場に研修室を設置
(44) 平成21年3月　病室の改修により個室2室を設置し、4月1日から運用を開始
(45) 平成21年4月1日　医務部の変更・リハビリテーション療法部の設置、障害者支援施設定員の改正
医務部に1科(放射線技術)新設、リハビリテーション療法部へ4科(理学療法,作業療法,言語聴覚療法,義肢装具)移管
生活介護6人、機能訓練62人、生活訓練6人、就労移行支援6人、(施設入所支援60人、
短期入所4人)
(46) 平成21年6月からオーダリングシステムを導入
(47) 平成22年　MRIを1.5テスラに更新(6月から運用)、職員宿舎等5棟の解体(8月)
(48) 平成24年4月1日から栄養課の調理部門を民間委託とした。
(49) 平成24年9月1日からCTを64列に更新し、運用を開始
(50) 平成25年4月1日から相談支援事業を開始
(51) 平成28年3月からオーダリングシステムを更新
(52) 平成30年12月から電子カルテシステムの運用を開始　＜令和5年3月に更新＞
(53) 令和元年10月13日　台風第19号浸水被害により診療休止
(54) 令和2年3月30日　センター機能が完全復旧(CT、MRI等医療機器更新)
(55) 令和2年4月　新型コロナウイルス感染症重点医療機関の指定を受け、患者の受入等を実施
(56) 令和4年4月　地域連携課の新設により、管理部を3課(総務,栄養,地域連携)体制とした。
(57) 令和4年度以降　「総合リハビリテーションセンター機能強化事業」の実施＜公営企業会計の導入等(R5～)＞

3 施設の規模等

(1) 名　称　　長野県立総合リハビリテーションセンター
　　所在地　　長野市大字下駒沢618－1

(2) 設置及び管理者　　長 野 県

(3) 種別及び定員　（令和7年4月1日現在）

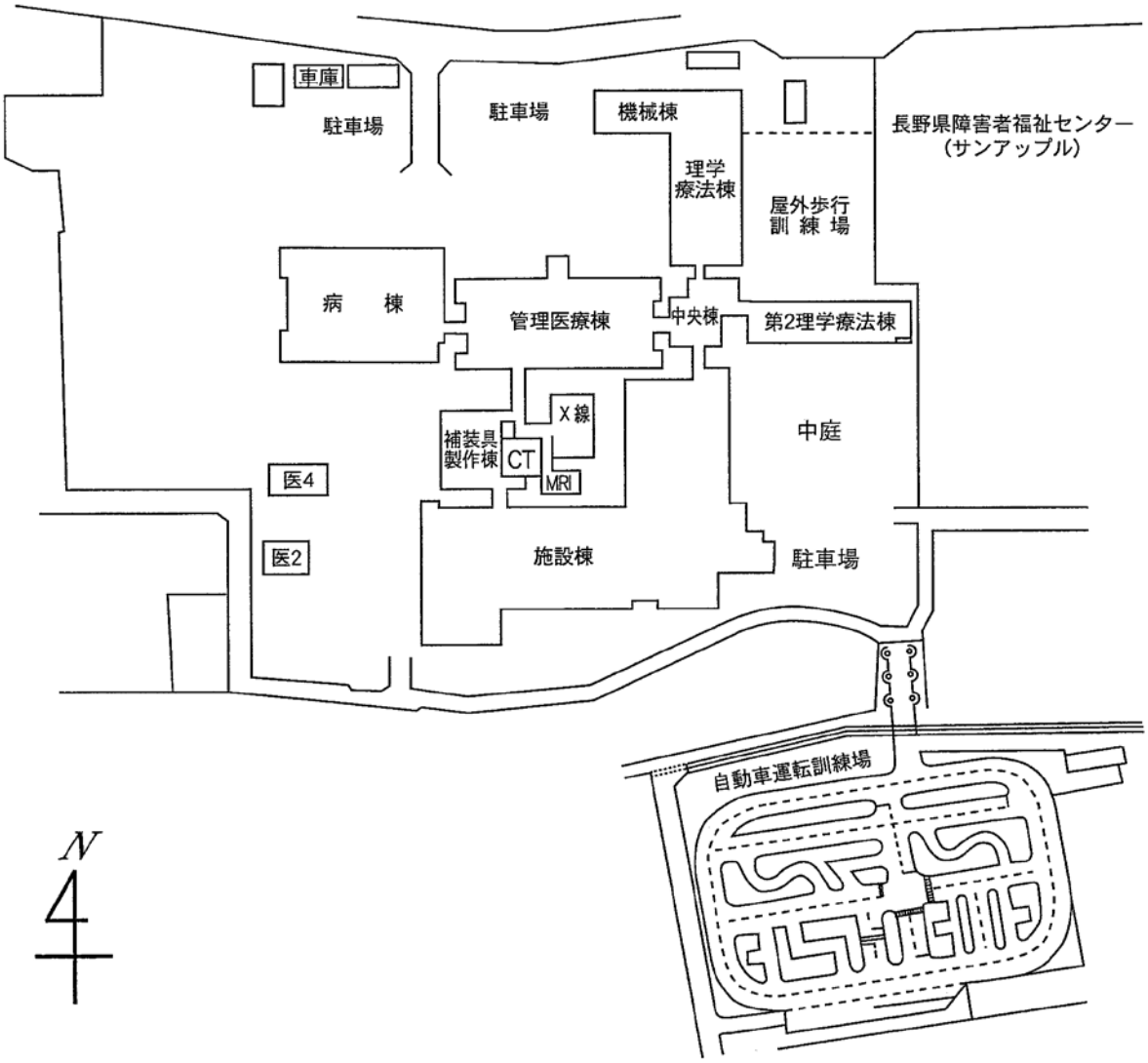
施 設 の 種 別	定　　員
障害者支援施設	生活介護6人、機能訓練62人、生活訓練6人、就労移行支援6人 （施設入所支援60人、短期入所4人）
病　院	一般病棟　80人
身体障害者更生相談所	―
補装具製作施設	―

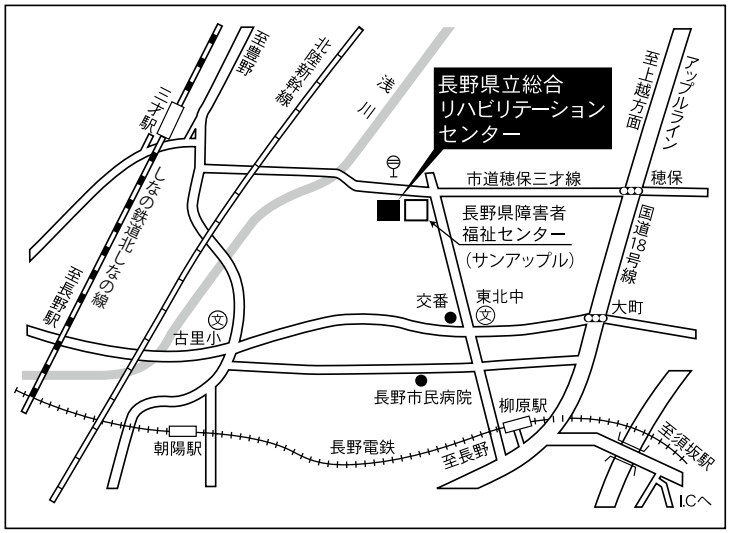
(4) 配置図　　別図のとおり
精神保健福祉センターが、施設棟2階に配置されています。

(5) 規　模(令和7年4月1日現在)
敷地面積:42，331．95㎡　建物面積:16，528.41㎡
建物内訳　　（単位:　㎡）

施		設		そ　の　他	
管理医療棟	2,611.42	C　T　棟	95.34	医師住宅2棟	201.00
病　　棟	3,787.58	中 央 棟	357.03		
施　設　棟	6,770.58	機 械 棟	436.22		
理学療法棟	1,091.10	その他廊下等	290.39		
補装具製作棟	359.90	屋外施設管理棟	176.66		
X 線 棟	253.59	自動車教習訓練所研修室	9.60		
M R I棟	88.00	小　計	16,327.41	合　計	16,528.41

配 置 図





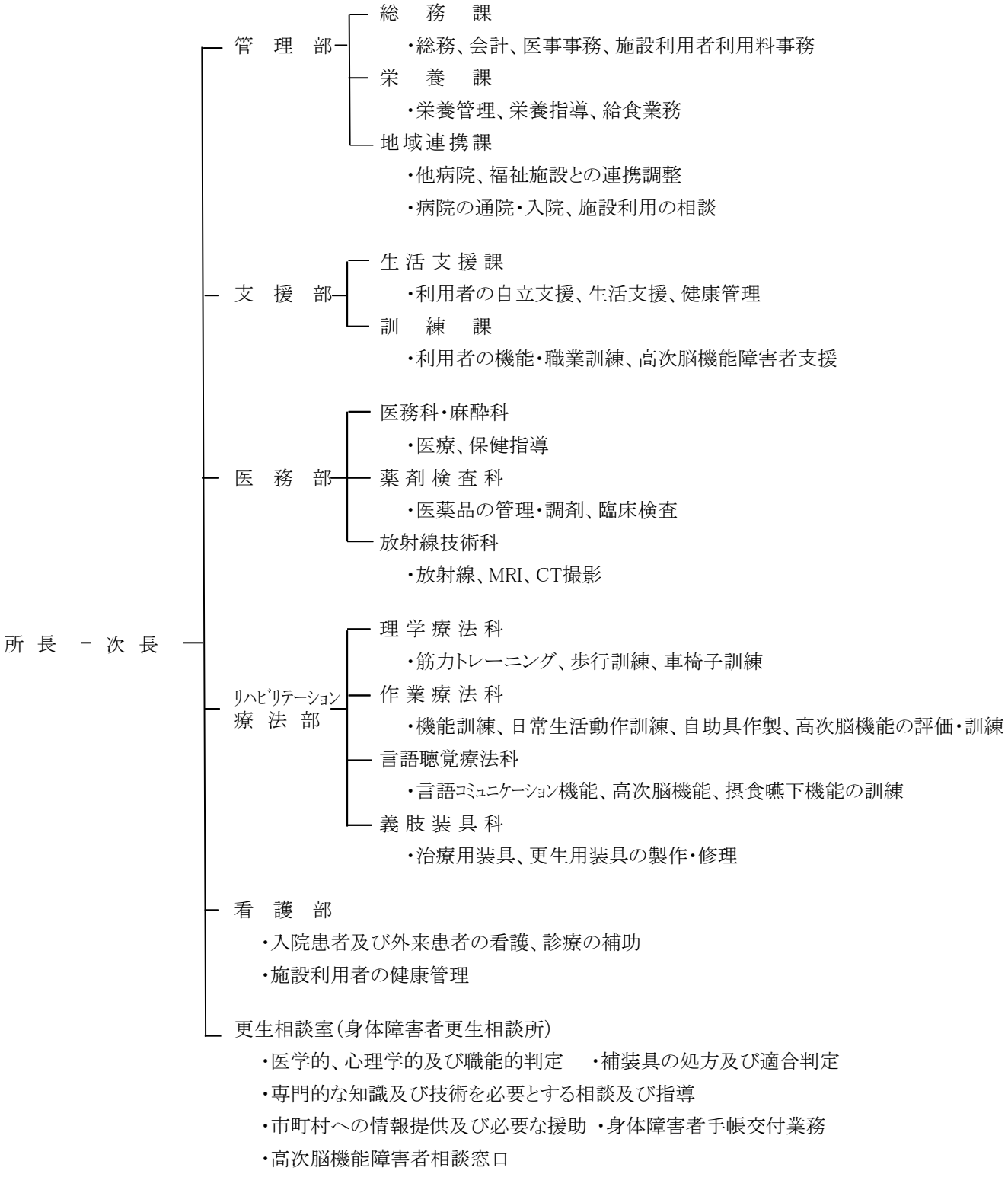
交通のご案内

①長電バス
　宇木、三才駅、市民病院経由、柳原行
　「リハビリセンター」下車　徒歩約100m
　※スロープ付バスの運行を行っています。
②しなの鉄道北しなの線「三才駅」下車
　徒歩約20分
③長野電鉄電車「柳原駅」下車　徒歩約35分
④上信越自動車道「須坂長野東インター」から
　村山橋経由約15分

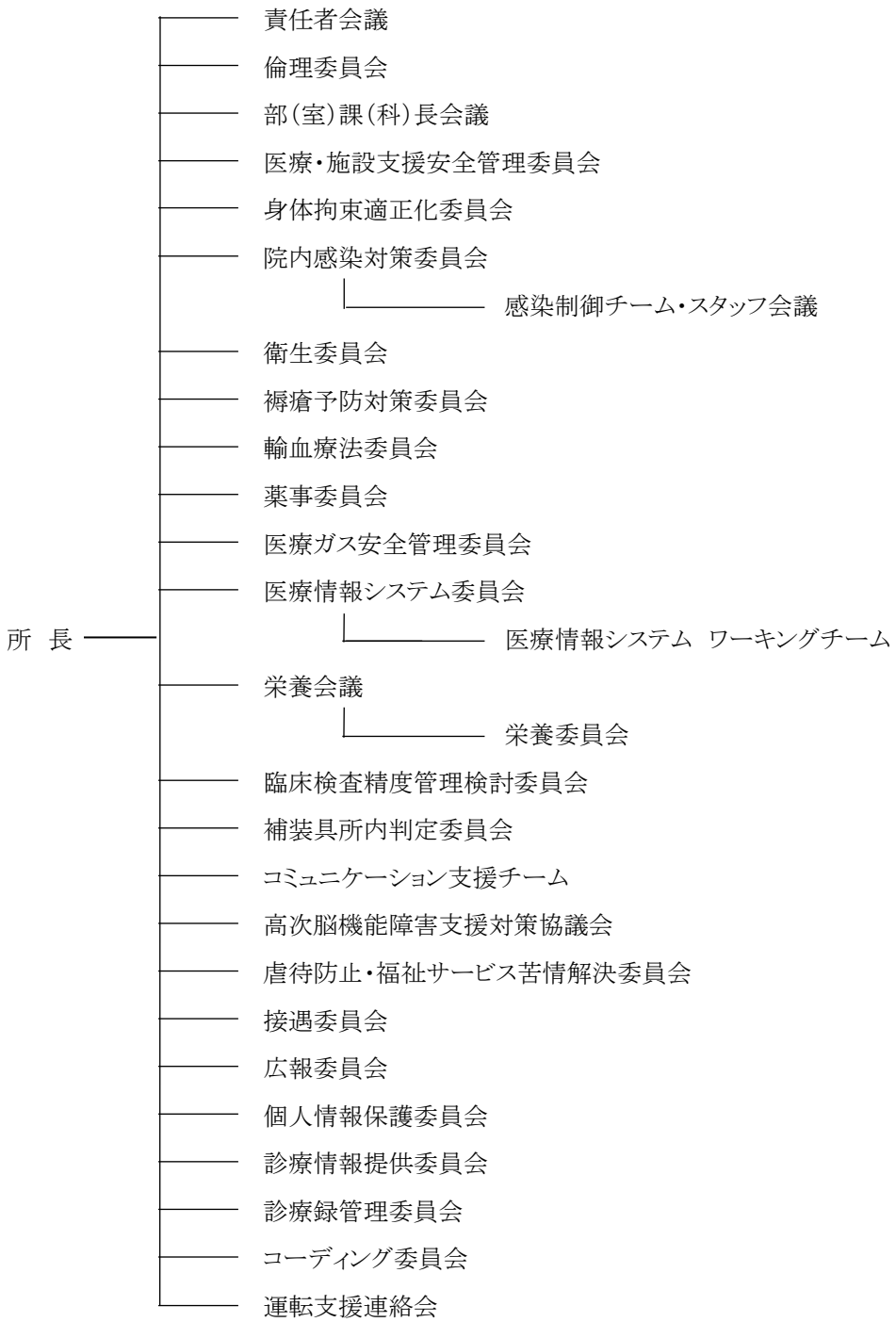
4 組織・機能

当センターは、障がい者支援施設、病院、補装具製作施設及び身体障害者更生相談所の機能を有し、各機能が有機的に統合された総合リハビリテーションセンターです。

(1) 組織・機構(令和7年4月1日現在)



（2） 会議・委員会


所 長
責任者会議
倫理委員会
部（室）課（科）長会議
医療・施設支援安全管理委員会
身体拘束適正化委員会
院内感染対策委員会
感染制御チーム・スタッフ会議
衛生委員会
褥瘡予防対策委員会
輸血療法委員会
薬事委員会
医療ガス安全管理委員会
医療情報システム委員会
医療情報システム ワーキングチーム
栄養会議
栄養委員会
臨床検査精度管理検討委員会
補装具所内判定委員会
コミュニケーション支援チーム
高次脳機能障害支援対策協議会
虐待防止・福祉サービス苦情解決委員会
接遇委員会
広報委員会
個人情報保護委員会
診療情報提供委員会
診療録管理委員会
コーディング委員会
運転支援連絡会

(3) 職員構成（令和7年4月1日現在）

職 員　125 人　※任期付職員を含み、6か月以上の休職(業)者は含めない

所 長　1 人　(整形外科医)

次 長　1 人　(整形外科医)

(単位: 人)

部名	課名	職種	現員数
管理部	部長		1
	総務課	課長	1
		担当係長	1
		事務職員	3
	栄養課	課長	1
		管理栄養士	1
	地域連携課	課長	1
		看護師	1
		相談支援専門員	2
		(兼)看護師	(1)

(単位: 人)

部名	科名	職種	現員数
医務部	部長(次長兼務)		(1)
	医務科	科長(医務部長兼務)	(1)
		医長	3
	麻酔科	科長(医務部長兼務)	(1)
	薬剤検査科	科長	1
		医療技術専門員	1
		薬剤師	1
		臨床検査技師	1
	放射線技術科	科長	1
		診療放射線技師	1

部名	課名	職種	現員数
支援部	部長		1
	生活支援課	課長	1
		生活支援専門員	3
		担当係長	1
		生活支援員	10
		(兼)看護師長	(2)
		(兼)看護師	(6)
	訓練課	課長(支援部長兼務)	(1)
		訓練指導員	1
		(兼)理学療法士	(3)
		(兼)作業療法士	(4)

部名	科名	職種	現員数
リハビリテーション療法部	部長(次長兼務)		(1)
	理学療法科	科長	1
		医療技術専門員	1
		理学療法士	11
	作業療法科	科長	1
		作業療法士	9
	言語聴覚療法科	科長(リハビリテーション療法部長兼務)	(1)
		言語聴覚士	3
	義肢装具科	科長	1
		義肢装具士	1

部名	職種	現員数
看護部	部長	1
	副看護部長	1
	看護技幹	2
	看護師長	6
	看護師	42

【臨任・非常勤等】

外来診療医師	2 人	
更生医療審査医師	7 人	
会計年度任用職員	25 人	
育休任期付職員	4 人	(現員数に含む)
臨時的任用職員	1 人	

室名	職種	現員数
更生相談室	室長	1
	更生相談専門員	1
	身体障害者福祉司	3
	事務職員	1
	看護師	1
保健福祉事務所駐在	(兼) 身体障害者福祉司	(10)

合　計　39 人

Ⅱ　更 生 相 談

１　業務概要

２　身体障がい者更生相談件数

３　内容別判定書交付件数

４　市町村別判定書交付件数

５　巡回による相談件数

６　心理判定・相談件数

７　身体障害者手帳交付件数

1 業務概要

障がい者の医療・福祉の相談支援や身体障害者手帳の発行業務を行うとともに、県の身体障害者更生相談所として、身体障がい者の補装具費、自立支援医療（更生医療）費の支給に係る医学的判定を行い、遠隔地に居住する障がい者に対しては巡回による相談、判定、指導を行いました。

また、市町村職員等を対象として、身体障がい者の相談・援護を実施する上で必要とされる専門的な知識・技術を提供するための研修会を実施しました。

(1) 定例相談判定

担当医師は次のとおり

肢体不自由	清野良文	（所長）
	ほか当センター医師	
腎臓障害	大西禎彦	（千曲中央病院理事長・院長）
	洞　和彦	（JA長野厚生連代表理事理事長）
聴覚・言語機能障害	根津公教	（長野赤十字病院耳鼻咽喉科部長）
内部障害	吉岡二郎	（長野赤十字病院名誉院長）
	古川賢一	（飯山赤十字病院内科医師）
	増渕　雄	（群馬県立がんセンター呼吸器内科部長）
視覚障害	風間　淳	（長野市民病院眼科部長）

(2) 巡回相談

次のとおり実施しました。

実施期日	対象地域（実施場所）	所内判定医
令和6年4月18日	中信地区（松本合同庁舎）	笠間部長
令和6年5月16日	東信地区（佐久合同庁舎・鹿教湯病院）	笠間部長
令和6年7月19日	中信地区（松本合同庁舎）	清野所長
令和6年8月16日	東信地区（佐久合同庁舎・上田市役所）	清野所長
令和6年10月25日	中信地区（松本合同庁舎）	立岩次長
令和6年11月15日	東信地区（佐久合同庁舎）	田丸名誉所長 星野医師
令和7年1月17日	中信地区（松本合同庁舎）	加藤医師
令和7年2月21日	東信地区（佐久合同庁舎）	立岩次長
令和7年3月14日	南信地区（飯島町・伊那合同庁舎）	田丸名誉所長

(3) 市町村等身体障がい者福祉事務担当者研修会

市町村及び県保健福祉事務所で新たに身体障がい者福祉事務を担当する職員等を対象に、身体障害者手帳、更生医療及び補装具判定に関する基本的な事務手続きについて、資料配布及び動画配信による研修会を実施しました。

(4) 補装具費支給事務専門研修会

適正な補装具費の支給に資するため、市町村の補装具事務担当者、医療機関の相談員等を対象として、7月4日（木）に県総合教育センターおいて研修会を開催し、55名の参加がありました。

2 身体障がい者更生相談件数

（単位：件）

相談内容		肢体不自由	視覚障害	聴覚障害	言語機能障害	内部障害	高次脳機能障害	計	前年度
更生医療		11	0	5	16	977	0	1,009	823
補装具		1,523	23	693	6	7	0	2,252	1,980
身体障害者手帳		1,310	14	20	10	2,030	2	3,386	3,615
職業相談		2	0	0	0	0	41	43	77
施設入所		0	0	0	0	0	0	0	11
生活相談		2	0	0	0	0	0	2	2
その他		43	0	0	0	0	117	160	268
計		2,891	37	718	32	3,014	160	6,852	6,776
実人員								6,118	4,754
前年度	計	2,735	79	716	20	2,966	260	6,776	
	実人員							4,754	

「福祉行政報告例　第17　身体障害者更生相談所における処理」に基づく。（巡回相談等を含む。）

3 内容別判定書交付件数

(1) 更生医療　（単位：件）

種別	交付件数	前年度
肢体不自由	8	16
心臓	237	208
じん臓	435	407
音声・言語・そしゃく	10	11
聴覚	4	3
視覚	0	0
小腸	1	1
免疫	30	32
肝臓	7	13
その他	0	0
計	732	691

(2) 補装具給付　（単位：件）

種別	交付件数	前年度
義手	2	2
義足	19	14
上肢装具	5	5
下肢装具	110	112
体幹装具	4	4
靴型装具	10	12
足底装具	2	2
姿勢保持装置	18	5
車いす	62	38
電動車いす	21	24
起立保持具	13	11
歩行器	6	4
眼鏡等	1	1
補聴器	499	512
意思伝達装置	9	15
その他	3	1
計	784	762

4 市町村別判定書交付件数

（単位：件）

市町村	更生医療	補装具	合計	前年度
長野市	76	101	177	167
松本市	218	71	289	307
上田市	67	46	113	108
岡谷市	6	25	31	24
飯田市	34	67	101	101
諏訪市	9	13	22	13
須坂市	9	20	29	11
小諸市	34	28	62	26
伊那市	14	12	26	25
駒ヶ根市	5	2	7	24
中野市	8	15	23	16
大町市	8	15	23	18
飯山市	0	8	8	8
茅野市	11	15	26	35
塩尻市	59	18	77	69
佐久市	18	95	113	122
千曲市	43	22	65	48
東御市	8	11	19	11
安曇野市	21	30	51	69
市　計	648	614	1,262	1,202
小海町	0	7	7	8
佐久穂町	7	11	18	25
川上村	0	4	4	4
南牧村	0	2	2	1
南相木村	0	2	2	1
北相木村	0	1	1	1
南佐久郡計	7	27	34	40
軽井沢町	6	11	17	21
御代田町	6	6	12	10
立科町	0	5	5	2
北佐久郡計	12	22	34	33
長和町	3	4	7	3
青木村	1	0	1	0
小県郡計	4	4	8	3
下諏訪町	7	7	14	12
富士見町	2	4	6	3
原村	0	1	1	9
諏訪郡計	9	12	21	24
辰野町	6	7	13	12
箕輪町	3	6	9	4
飯島町	0	1	1	2
南箕輪村	3	3	6	7
中川村	2	2	4	3
宮田村	3	0	3	5
上伊那郡計	17	19	36	33

市町村	更生医療	補装具	合計	前年度
松川町	4	3	7	13
高森町	1	9	10	10
阿南町	1	2	3	3
阿智村	0	4	4	2
平谷村	0	1	1	0
根羽村	0	2	2	1
下條村	0	1	1	1
売木村	0	1	1	1
天龍村	0	0	0	1
泰阜村	0	0	0	3
喬木村	0	1	1	3
豊丘村	1	2	3	7
大鹿村	0	2	2	0
下伊那郡計	7	28	35	45
上松町	1	0	1	2
南木曽町	0	1	1	5
木曽町	0	4	4	4
木祖村	1	2	3	2
王滝村	0	0	0	1
大桑村	1	1	2	2
木曽郡計	3	8	11	16
麻績村	0	1	1	5
生坂村	0	1	1	2
山形村	1	2	3	2
朝日村	6	2	8	3
筑北村	2	4	6	2
東筑摩郡計	9	10	19	14
池田町	1	4	5	1
松川村	3	2	5	9
白馬村	2	2	4	5
小谷村	0	1	1	3
北安曇郡計	6	9	15	18
坂城町	4	12	16	8
埴科郡計	4	12	16	8
小布施町	2	1	3	5
高山村	1	0	1	1
上高井郡計	3	1	4	6
山ノ内町	2	7	9	5
木島平村	0	1	1	1
野沢温泉村	0	0	0	0
下高井郡計	2	8	10	6
信濃町	0	2	2	2
飯綱町	0	6	6	0
小川村	1	2	3	2
上水内郡計	1	10	11	4
栄村	0	0	0	1
下水内郡計	0	0	0	1
町村計	84	170	254	251

県外	0	0	0	0
合　計	732	784	1,516	1,453
前年度	691	762	1,453	

５ 巡回による相談件数（再掲）

全9回　（単位：件）

相談内容	件数	前年度
更生医療	0	0
補装具	34	15
身体障害者手帳	0	0
職業相談	0	0
施設入所	0	0
生活相談	0	0
その他	0	0
計	34	15

６ 心理判定・相談件数

（単位：件）

項目	種別	延件数	前年度
心理検査・相談・訓練	来所（外来）	102	86
	当センター入所中	38	108
	当センター入院中	45	129
	電話相談	27	21
入所判定	来所	0	9
	巡回・訪問	0	0
計		212	353

（注）「電話相談」は、電話のみで終結したもの。

７ 身体障害者手帳交付件数

（単位：件）

交付等内容	件数	前年度
新規交付	3,335	3,538
再交付（程度変更）	1,263	1,276
再発行（紛失・破損）	504	503
計	5,102	5,317

（注） 長野市及び松本市分を除く。

Ⅲ　障害者支援施設

１　生活支援部門
- （１） 生活支援
- （２） 健康管理・指導
- （３） 視覚障がい者に対する訓練
- （４） 短期入所
- （５） 月別初日在籍者数
- （６） 障がい等級別利用者数
- （７） 障がい別利用者数
- （８） 年齢層別利用者数
- （９） 郡市別利用者数
- （10） 利用者の退所先

２　訓練部門
- （１） 機能訓練
  - ① 機能訓練実施者数
  - ② 障がい別機能訓練実施者数
  - ③ 理学療法における車イス等採型件数
  - ④ 作業療法におけるスプリント・自助具作製・グループ訓練件数
  - ⑤ 施設外活動状況
- （２） 職業能力等
  - ① 年間配科別利用者数
  - ② 障がい別職業訓練実施者数
  - ③ 資格・免許等の取得状況

３　就職等の状況

４　苦情・要望受付状況

1 生活支援部門

利用者が早期に社会参加を実現できるよう、以下の日常生活訓練を実施するとともに適切な健康管理を助言・支援し、社会生活能力の向上を図っています。

また、サービスの提供に当たっては、サービス管理責任者を中心とした多職種連携による チームアプローチとケアマネジメントの実践により質の高い福祉サービス提供に努めています。

○日常生活の訓練の支援

○家庭復帰・就労等に向けた支援

○社会参加活動等の実施

(1) 生活支援

利用者との面談を定期的に行い、個々のニーズに沿った支援、相談、状況把握を実施する中で、個別支援計画を作成し、実施及びモニタリングを行い、個別支援計画検討会議を開催しています。

合わせて、教養講座・クラブ活動などの社会参加に向けた支援を行いました。

ア 教養講座

実 施 日	講 議 内 容	参加人数
R6.11.7	講師:鶴田主幹作業療法士 「退所後の生活を考える」	14人
R7.3.8	講師:健康管理室看護師2名 「正しい血圧測定の仕方」	10人

イ 社会適応訓練

実 施 日	内 容	場 所	参加人数
R6.4.17	外出・外食訓練	長野市内	1人
R6.6.5	外出・外食訓練	長野市内	1人
R6.7.17	外出・買い物・外食訓練	長野市内	1人
R6.8.28	電動車いすでの市街地の移動訓練	長野市内	1人
R6.9.18	自宅周辺の移動・買い物訓練	上田市	1人
R6.10.17	外出・買い物訓練	上田市	1人
R6.11.12	外出のための公共交通機関(バス・電車)を利用した移動訓練	長野市内	1人
R6.11.13	電動車いすでの外移動・外食訓練	長野市内	1人
R6.12.18	外出・外食訓練	上田市	1人
R6.12.19	買い物訓練	長野市内	1人
R7.2.10	買い物訓練	長野市内	1人

ウ レクリエーション・スポーツ

サンアップルと共同で、利用者個々の身体機能訓練を日常生活で活用することを目的にスポーツや体操を取り入れた訓練を行い、機能の向上を図っています。

また、レクリエーションやスポーツを通して、利用者同士の交流や、退所後の社会参加の促進を目指しました。

実 施 日		内 容	場 所	参加人数
R6	5月 16,23,30日	卓球、車いす競争、車いす球技	サンアップル体育館	
	6月 13,20,27日	卓球、ボッチャ	サンアップル体育館	
	7月 11,25日	フライングディスク	サンアップル体育館	
	8月 1,8,22,29日	カードゲーム、フロアーゲートボール、モルック	支援部食堂・サンアップル体育館	1回平均
	9月 5,12日	風船バレー、卓球	サンアップル体育館	10人

	10月　3,10,24,31日	風船バレー、スポーツ車、ボールゲーム、アーチェリー	サンアップル体育館・アーチェリー場	
	11月　14,21,28日	バドミントン、スポーツ車、ボールゲーム、風船バレー	サンアップル体育館	
	12月　5,12,19,26日	カードゲーム、カラオケ大会、モルック、四面卓球	サンアップル体育館・支援部食堂	
R7	1月　23,30日	創作レクリエーション、卓球	サンアップル体育館	
	2月　6,20日	創作レクリエーション、ポートボール、ボールゲーム	サンアップル体育館	
	3月　6,13,27日	ボールゲーム、卓球バレー、モルック	サンアップル体育館・支援部食堂	

エ クラブ活動

クラブ名	開催回数	参加延べ人数	場　所	内　容
園芸クラブ	32回	211人	畑(敷地内) 施設棟内各所	・ジャガイモ、トマト、枝豆等の栽培 ・焼いも大会 ・観葉植物の手入れ

オ BCP(業務継続計画)に基づく避難訓練等

実 施 日	内　容	参加延べ人数
R6.6.27	水害を想定した垂直避難訓練	22人
R6.8.28	災害発生時BPC(業務継続計画)机上訓練	10人
R6.10.23	火災想定避難訓練	40人
R6.12.19	感染症発生時BPC(業務継続計画)机上訓練	8人
R6.12.26	感染症発生時実働訓練研修	22人

カ その他

イベント内容	開催回数	参加延べ人数	場　所	日　時
映画鑑賞会／ switchゲーム	55回／8回	227人／43人	食堂	週末
ドライブ	2回	6人	長野県立美術館	R6.10.4, 25
花見・花火大会 書き初め・カラオケ	7回	65人	施設棟東玄関・食堂	R6.4.7, 5.2, 9, 6.29, 8.30, 9.16, R7.1.13
動物ふれあい訪問	1回	19人	施設棟2階デイルーム	R7.2.5

(2) 健康管理・指導

ア 健康管理

利用者の健康保持・増進のため、保健指導・健康管理等を行うとともに定期的に健康相談を実施しました。

実 施 日	実　施　内　容	人　数
通年	血圧測定(毎日・週1回) 体重測定(週1回・月1回) 個別指導:疾患別・症状に応じて実施 ・外来受診　・家族への指導 ・服薬管理(自己管理指導) ・褥創予防、尿路管理指導等	毎日平均　28 人 エネルギー制限者他・全員 全員 受診(所外受診含む) 延べ人数　1,802 人 月平均　150 人 所外受診者 述べ人数　208 人
	医師健康相談(週1回)	延べ人数　35 人
	レクスポ教室事前健康指導	延べ人数　185 人 1回平均　8 人
R6.10	インフルエンザワクチン接種	18 人
R6.12	新型コロナウイルスワクチン接種	10 人

イ 時間外緊急時医療対応

通年	てんかん発作、発熱、頭痛、腹痛、嘔吐等	延べ人数　31 人

ウ 健康管理教室

実 施 日	実　施　内　容
通年	健康に関する記事を模造紙に作成し、2か月おきに内容を変えて健康管理室内に掲示 (内容:高血圧, 熱中症, 睡眠, 肥満, 便秘)

(3) 視覚障がい者に対する訓練

視覚障がい者の社会適応能力の回復・向上のために必要な知識、技能が取得できるよう実践的な訓練(歩行・日常生活技術・コミュニケーション・その他)を実施しました。

訓　練　内　容	時　間	訓　練　内　容	時　間
点　　字	4時間	日　　常	22時間
パソコン・スマートフォン	63時間	歩　　行	112時間

実 人 数	8人	総 時 間	201時間
前年度	6人	前年度	108時間

(4) 短期入所

介護者の都合等により、家庭において一時的に介護を受けることが困難となった身体障がい者を受け入れました。

延 べ 人 数	43人	実 施 延 日 数	298日
前年度	51人	前年度	392日

(5) 月別初日在籍者数

区分＼月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
機能訓練	新規利用者数	2	4	6	8	6	2	5	3	2	2	5	4	49	43
	退所者数	5	2	4	4	6	3	5	2	4	1	2	3	41	38
(入所・通所)	初日在籍者数	26	23	25	27	31	31	30	30	31	29	30	33	平均28.8	平均22.5
生活訓練	新規利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退所者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(入所・通所)	初日在籍者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	平均0	平均0
就労移行	新規利用者数	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0
	退所者数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0
(入所・通所)	初日在籍者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	平均0	平均0
生活介護	新規利用者数	0	4	2	5	3	3	4	2	3	5	3	3	37	38
	退所者数	0	3	3	4	3	4	3	3	3	4	3	4	37	38
(短期入所)	初日利用在籍者数	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	1	2	平均0.6	平均0.6
計	新規利用者数	2	9	8	13	9	5	9	6	5	7	8	7	88	81
	退所者数	5	5	8	8	9	7	8	5	7	6	5	7	80	76
	初日在籍者数	26	23	26	27	32	32	30	31	31	29	31	35	平均29.4	平均23.1
1日平均利用者数		25.0	25.3	27.7	30.1	31.8	36.7	33.2	32.5	32.3	30.7	34.0	34.8	平均31.2	平均24.5

(6) 障がい等級別利用者数

級別		当年度	前年度
身体障害者手帳等級	1級	35	28
	2級	22	19
	3級	7	5
	4級	2	2
	5級	1	2
	6級	1	1
精神保健福祉手帳等		9	6
計		77	63

(7) 障がい別利用者数

障がい別	当年度	前年度
脳血管障がい	43	38
脊髄損傷及び脊髄疾患	11	12
頭部外傷	5	4
切断	1	1
骨・関節疾患	0	0
脳性マヒ	1	1
神経・筋疾患	1	0
視覚障がい	8	6
その他	7	1
計	77	63

(8) 年齢層別利用者数

年齢層	男性	女性	全体	比率(%)
18～19歳	1	1	2	2.5%
20～29	3	3	6	7.8%
30～39	5	1	6	7.8%
40～49	17	4	21	27.3%
50～59	21	5	26	33.8%
60～64	9	2	11	14.3%
65歳以上	4	1	5	6.5%
全体	60	17	77	100.0%

＊4月1日を年齢基準日とする。

(9) 郡市別利用者数

市別	長野市	松本市	上田市	岡谷市	飯田市	諏訪市	須坂市	小諸市	伊那市	駒ヶ根市	中野市	大町市	飯山市	茅野市	塩尻市	佐久市	千曲市	東御市	安曇野市	小計
当年度	26	3	11	2	0	0	5	0	1	0	2	1	3	2	0	2	3	0	2	63
前年度	21	3	7	3	0	2	0	0	1	0	3	1	3	0	0	4	1	1	2	52

郡別	南佐久郡	北佐久郡	小県郡	諏訪郡	上伊那郡	下伊那郡	木曽郡	東筑摩郡	北安曇郡	埴科郡	上高井郡	下高井郡	上水内郡	下水内郡	小計	県外	合計
当年度	2	3	0	1	3	0	0	0	1	1	1	1	0	0	13	1	77
前年度	1	1	0	1	2	1	0	0	0	0	2	3	0	0	11	0	63

(10) 利用者の退所先

家庭に復帰した利用者は34名で全体の約8割を占めており、その内7名が就職又は復職しています。

退所先	家庭復帰					施設入所				その他			合計
	復職・就職	福祉的就労	進学・復学	その他（在宅生活）	小計	障害者支援施設等	介護保険施設等	その他施設	小計	病院	死亡	小計	
人数	5	2	0	27	34	2	2	0	4	1	0	1	39
構成比	12.8%	5.1%	0.0%	69.2%	87.2%	5.1%	5.1%	0.0%	10.3%	2.6%	0.0%	2.6%	100.0%
前年度	8	4	0	19	31	5	1	0	6	1	0	1	38

＊(6)～(10)は生活介護(短期入所)の利用者を除く

2 訓練部門

(1) 機能訓練

ア 理学療法は、主に基本動作能力の回復を図るため、運動療法、物理療法、日常生活動作訓練を行い、併せて車イスの採型なども行いました。

イ 作業療法は、作業活動を用いた機能訓練、日常動作訓練と生活環境の調整等を行い、生活の自立に向けて支援しました。また、社会生活力の向上を目指したグループ訓練を実施しました。

① 機能訓練実施者数

訓練名		実人数	実施延べ人数
理学療法		65	4,759
作業療法		68	4,930
前年度	理学療法	55	4,152
	作業療法	52	3,970

② 障がい別機能訓練実施者数(単位:人)

訓練名 / 障がい別	理学療法	作業療法
脳血管障がい	49	44
脊髄損傷・脊髄疾患	11	12
頭部外傷	3	4
切断	1	1
骨・関節疾患	0	2
脳性麻痺	1	0
神経・筋疾患	0	0
視覚障がい	0	0
その他	0	5
計	65	68
前年実績	55	52

③ 理学療法における車イス等採型件数

項目	採型数	前年度
車イス	1	1
電動車イス	0	0

④ 作業療法におけるスプリント・自助具作製・グループ訓練件数

項目	件数	前年度
スプリント作製	0	0
自助具作製・紹介 (リーチャー、食事用・書字用、トランスファーボート等)	16	25
グループ訓練	1,414	1,507
計	1,430	1,532

⑤ 施設外活動状況 (単位: 人)

訓練名 / 活動別	理学療法	作業療法	前年度	
			理学療法	作業療法
家庭訪問	8	7	8	10
職場・施設訪問	4	14	6	15
講師・指導等	0	3	0	1
計	12	24	14	26

(2) 職業能力等

ア 能力開発科、電算事務科、経理事務科を設置し、利用者の個々のニーズと能力に応じた職業(能)訓練を実施し、利用者の就労の促進を図っています。

また、就労を目的としない利用者に対しては、趣味の拡大等への支援を行っています。

イ 自動車運転科を設置し、生活圏の拡大と職業適応力の増大を図るため、障がい者用教習車を用い、運転免許取得及び習熟訓練を目的とした自動車運転訓練を行っています。

ウ 高次脳機能障がいを主症状とし、社会参加に支障がある方に対し、個別及びクループ活動により、就労支援及び社会参加を目的とした訓練を行っています。

① 年間配科別利用者数(生活介護(短期入所)の利用者を含む。) (単位:人)

能力開発科	電算事務科	経理事務科	自動車運転科	高次脳機能障害者支援	計	前年度
30	33	33	31	11	138	128

② 障がい別職業訓練実施者数(生活介護(短期入所)の利用者を含む。) (単位:人)

障がい別＼配科	能力開発科	電算事務科	経理事務科	自動車運転科	高次脳機能障害者支援
脳血管障がい	17	9	16	13	7
脊髄損傷・脊髄疾患	0	14	4	8	0
頭部外傷	11	10	2	2	1
切断	0	0	1	1	0
骨・関節疾患	1	0	10	3	0
脳性麻痺	0	0	0	0	0
神経・筋疾患	0	0	0	0	0
視覚障がい	0	0	0	0	0
その他	1	0	0	4	3
計	30	33	33	31	11
前年度	34	36	29	25	4

③ 資格・免許等の取得状況

ア 自動車運転免許取得者

項目	人数	前年度
自動車運転免許取得訓練実施者	3	1
うち 自動車運転免許取得者	3	0

イ コンピュータサービス技能資格取得者

資格		人数	前年度
ワープロ技士	1級	0	0
	2級	0	0
	3級	0	0
表計算技士	1級	0	0
	2級	0	0
	3級	0	0
計		0	0

ウ 自動車運転訓練実施後の状況

項目	人数	うち復職又は就職者
運転習熟訓練実施者	26	1
免許取得訓練実施者	3	1

３ 就職等の状況

（単位：人）

区分	人数	年代別内訳					職業別内訳								前年度
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上	専門技術管理	事務	販売	サービス	保安	農林漁業	運輸通信	製造労務	
福祉的就労	2				2				1	1					4
就職	3	1	1		1			1		1				1	2
復職	2				2									2	4

４ 苦情･要望受付状況

内　　容	件 数	構成比
生活に関すること	3	21.4%
訓練に関すること	1	7.1%
利用者の人間関係に関すること	1	7.1%
設備に関すること	5	35.7%
その他（職員への要望等）	4	28.6%
計	14	100.0%
前年度	9	

Ⅳ　補装具製作施設

１　業務概要

２　補装具製作修理件数

３　補装具別生産品状況

４　疾患別補装具製作修理件数

５　市町村別補装具製作修理件数

６　補装具費支給に係る書類判定件数

７　補装具費支給に係る来所・巡回判定件数

1 業務概要

医師の指示のもと、障がいのある方、治療が必要な方に補装具の提供を行いました。

身体障害者更生相談所業務、補装具費支給に係る判定に専門的立場から協力しました。

2 補装具製作修理件数

区 分	件数	前年度
製 作	87	110
修 理	130	167
計	217	277

3 補装具別生産品状況

品 名	件数	品 名	件数	品 名	件数
股 義 足	1	頸 椎 装 具	9	足 底 装 具	10
下 腿 義 足	9	上 肢 装 具	2	靴 型 装 具 (市販靴の補高)	1
サイム義足	2	体 幹 装 具	1	杖 類	4
足根中足義足	1	膝 装 具	6	計	87
手 指 義 手	2	短下肢装具	39	前 年 度	110

4 疾患別補装具製作修理件数

	外 来	入 院	施 設	計
脳性麻痺	4	0	0	4
脊椎疾患	8	3	0	11
関節疾患	26	0	0	26
脊髄損傷	0	0	0	0
切 断	72	4	0	76
外 傷	4	3	0	7
脳血管障害	60	9	5	74
外傷性脳損傷	0	1	0	1
神経・筋疾患	3	0	0	3
神経変性疾患	0	0	0	0
その他	12	3	0	15
合 計	189	23	5	217
前 年 度	237	28	12	277

５ 市町村別補装具製作修理件数

市町村	外来	入院	施設	計	市町村	外来	入院	施設	計
長野市	103	9	2	114	佐久穂町	2	0	0	2
上田市	5	1	0	6	麻績村	0	1	0	1
岡谷市	0	0	1	1	池田町	0	0	1	1
須坂市	22	4	0	26	坂城町	3	0	0	3
小諸市	1	0	0	1	小布施町	2	0	0	2
伊那市	3	0	0	3	高山村	1	0	0	1
中野市	9	0	1	10	山ノ内町	1	2	0	3
大町市	1	0	0	1	木島平村	3	0	0	3
飯山市	15	3	0	18	信濃町	2	0	0	2
茅野市	0	1	0	1	飯綱町	3	0	0	3
佐久市	1	0	0	1	小川村	3	0	0	3
千曲市	6	0	0	6	町村合計	20	3	1	24
東御市	3	0	0	3	伊勢原市	0	1	0	1
市合計	169	18	4	191	上越市	0	1	0	1
					県外合計	0	2	0	2
					合計	189	23	5	217
					前年度	237	28	12	277

６ 補装具費支給に係る書類判定件数（義肢装具士の関わったもの）

種別	件数	種別	件数	種別	件数	種別	件数
義手	5	下肢装具	119	足底装具	3	計	182
義足	35	体幹装具	3	眼鏡	1	前年度	154
上肢装具	0	靴型装具	10	ＢＦＯ	6		

７ 補装具費支給に係る来所・巡回判定件数（義肢装具士の関わったもの）

区分	要否判定	適合判定	計	前年度
来所補装具判定	8	9	17	5
巡回補装具判定	12	3	15	4
計	20	12	32	9

Ⅴ　医　　療

1　業務概要
2　月別入院患者状況
3　性別、年齢別入院患者状況
4　疾患別入院患者状況
5　外来患者診療科目別状況
6　月別手術状況
7　月別薬局処方箋枚数
8　麻薬管理状況
9　輸血用血液製剤取扱状況
10　薬剤管理指導算定件数
11　放射線業務実績表
12　検査室検査項目別件数
13　リハビリテーション（PT. OT. ST）実施延人数
14　リハビリテーション（PT. OT. ST）疾患群別実施単位数
15　疾患別リハビリテーション（PT. OT. ST）実人数
16　作業療法におけるスプリント・自助具作製、運転評価件数

1 業務概要

整形外科医師を中心に、機能訓練(理学療法・作業療法・言語療法)、看護、薬剤、検査、X線、義肢装具部門をそろえています。また、整形外科及び脳神経内科病院(80床)として、専門的リハビリテーションにより機能の改善、社会復帰に努めています。

外来診察日及び担当医師

○ 整形外科	(月曜日)	立岩 裕
	(火曜日)	清野 良文
	(水曜日)	清野 良文
	(水曜日)月1回	木下 久敏
	(木曜日)	清野 良文、立岩 裕
○ 脳神経内科・内科	(月・水・木曜日)	田丸 冬彦
	(火曜日)	星野 優美
○ リハビリテーション科	(月～金曜日)	田丸 冬彦、清野 良文、立岩 裕、星野 優美、加藤 雄大
○ 麻酔科	(月・金曜日)	笠間 進
○ 泌尿器科	(金曜日)月2回	井川 靖彦

＊午前又は午後のみを含む。

2 月別入院患者状況

(単位: 人・日)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
月末在院者数	1 階	14	14	18	18	20	16	15	17	21	23	27	21	224	226
	2 階	16	18	20	14	15	14	17	21	22	26	20	19	222	159
	2 階 感染病棟													0	4
	計	30	32	38	32	35	30	32	38	43	49	47	40	446	389
入院患者数	1 階	8	11	12	5	7	6	7	10	12	12	7	2	99	82
	2 階	5	10	7	7	8	6	8	6	9	11	8	15	100	73
	2 階 感染病棟													0	10
	計	13	21	19	12	15	12	15	16	21	23	15	17	199	165
退院患者数	1 階	11	11	8	4	5	10	8	8	8	10	8	11	102	83
	2 階	7	8	5	14	7	7	5	2	8	7	9	13	92	62
	2 階 感染病棟													0	9
	計	18	19	13	18	12	17	13	10	16	17	17	24	194	154
在院延日数	1 階	479	405	531	489	528	575	611	467	625	712	683	741	6,846	6,990
	2 階	560	567	570	554	475	503	497	545	657	719	680	557	6,884	4,568
	2 階 感染病棟													0	139
	計	1,039	972	1,101	1,043	1,003	1,078	1,108	1,012	1,282	1,431	1,363	1,298	13,730	11,697
平均在院日数	1 階	74.7	50.4	46.4	55.9	75.6	86.1	79.8	67.5	64.3	60.2	70.9	85.5	68.1	88.2
	2 階	79.9	78.2	80.9	66.4	66.7	62.6	72.0	90.9	89.5	89.4	79.1	62.1	76.5	68.4
	2 階 感染病棟													0.0	16.8
	計	77.3	62.5	60.5	61.1	70.8	72.7	76.0	77.1	74.8	72.4	74.8	72.5	71.0	72.9
1日平均入院患者数		34.6	31.3	36.7	33.6	32.3	35.9	35.7	33.7	41.3	46.1	48.6	41.8	37.6	31.9

3 性別、年齢別入院患者状況

（単位: 人）

		0～19歳	20～39歳	40～59歳	60～79歳	80歳以上	計	前年度
一階病棟	男	2	7	32	27	5	73	46
	女	0	0	4	15	7	26	36
	計	2	7	36	42	12	99	82
	構成比(%)	2.0%	7.1%	36.4%	42.4%	12.1%	100%	
二階病棟	男	2	6	28	30	7	73	61
	女	0	2	7	10	8	27	22
	計	2	8	35	40	15	100	83
	構成比(%)	2.0%	8.0%	35.0%	40.0%	15.0%	100%	
合計	男	4	13	60	57	12	146	107
	女	0	2	11	25	15	53	58
	計	4	15	71	82	27	199	165
	構成比(%)	2.0%	7.5%	35.7%	41.2%	13.6%	100.0%	
前年度計		6	11	49	74	25	165	

4 疾患別入院患者状況

（単位: 人）

	項目	1階	2階	計
1	脊椎疾患	5	6	11
2	関節・リウマチ疾患他	6	7	13
3	骨折外傷	17	11	28
4	脊髄損傷	20	23	43
5	切断	2	4	6
6	褥瘡	4	2	6
7	脳血管疾患	27	25	52
8	中枢神経系の変性・脱髄	6	10	16
9	末梢神経・筋疾患	0	5	5
10	脳・脊髄の腫瘍	1	3	4
11	脳・脊髄の外傷	4	0	4
12	その他の神経障害	0	2	2
13	その他	7	2	9
計		99	100	199
前年度		82	83	165

(注)病棟間移動含む。

５ 外来患者診療科目別状況

（単位: 人・日）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
整形外科	一般	330	296	299	307	301	318	325	309	310	258	238	277	3,568	3,936
	病棟	1	1	4	1	3		1		3	4	10	12	40	73
リハビリテーション科	一般	45	47	23	31	30	30	27	30	21	14	22	41	361	351
	病棟	1	1	3	3	4	1	4	4	1		4	2	28	19
脳神経内科	一般	192	179	129	202	178	169	211	171	201	175	163	192	2,162	1,897
	病棟	1	2	4			2	1	2	4	9	1	7	33	27
麻酔科	一般	14	10	12	15	13	14	12	10	12	19	13	21	165	194
	病棟		2									2	4	8	4
リハビリ科	一般	317	332	329	316	278	277	287	276	243	246	228	270	3,399	3,520
	病棟													0	0
泌尿器科	一般	40	38	35	47	46	41	37	42	39	42	30	43	480	461
	病棟	17	16	16	13	9	12	10	17	17	18	25	13	183	188
計	一般	938	902	827	918	846	849	899	838	826	754	694	844	10,135	10,359
	病棟	20	22	27	17	16	15	16	23	25	31	42	38	292	311
1日平均患者数		44.6	42.9	41.3	41.7	40.2	44.6	40.8	41.9	41.3	39.6	38.5	42.2	41.7	42.6
診療実日数		21	21	20	22	21	19	22	20	20	19	18	20	243	243

6 月別手術状況

（単位: 人）

区　　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
1 上肢の機能再建術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2 手の手術（外傷、腫瘍、炎症を含む）	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
3 その他上肢の手術（外傷、腫瘍、炎症を含む）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4 人工股関節置換術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5 人工膝関節置換術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6 関節鏡及び鏡視下手術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7 鏡視下手術（脊椎）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8 下肢の機能再建術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
9 足の手術（外傷、腫瘍、炎症を含む）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10 その他下肢の手術（外傷、腫瘍、炎症を含む）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
11 脊椎の手術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12 絞扼性神経障害の手術（尺骨神経、正中神経）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13 四肢の断端形成（手足を除く外傷、腫瘍、炎症）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14 褥瘡の手術	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	4	3
15 その他の手術（バネ指、抜釘等）	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	1
16 その他（神経ブロック）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	1	0	2	1	0	2	0	0	0	1	0	7	9

7 月別薬局処方箋枚数

月 / 項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
院内処方箋枚数	621	551	571	608	560	552	628	568	675	590	583	635	7,142	7,452
注射処方箋枚数	63	60	84	73	51	47	40	39	57	43	43	93	693	711
院外処方箋枚数	9	4	2	8	5	7	6	11	9	6	4	3	74	62

8 麻薬管理状況

（麻薬年度:R5.10.1～R6.9.30）

区分		単位	数量
期始在庫	錠剤	錠	0
	貼付薬	枚	20
	注射液	管	26
受入	錠剤	錠	0
	貼付薬	枚	280
	注射液	管	0
払出	錠剤	錠	0
	貼付薬	枚	190
	注射液	管	0
廃棄	錠剤	錠	0
	貼付薬	枚	0
	注射液	管	26
期末在庫	錠剤	錠	0
	貼付薬	枚	110
	注射液	管	0

9 輸血用血液製剤取扱状況

種類	取扱数（本）	輸血数（本）
照射赤血球液―LR「日赤」200	0	0
照射赤血球液―LR「日赤」400	0	0
照射赤血球M・A・P「日赤」200	0	0
照射赤血球M・A・P「日赤」400	0	0
照射濃厚血小板10単位	0	0
自己血200ml	0	0
自己血400ml	0	0
新鮮凍結血漿―LR「日赤」120ml	0	0
新鮮凍結血漿―LR「日赤」240ml	0	0
合計	0	0

種類	数量（本）	使用量（g）
アルブミン製剤	0	0
免疫グロブリン製剤	150	750

10 薬剤管理指導算定件数

科名	件数	前年度
整形外科	4	0
脳神経内科	5	0
リハビリテーション科	2	0
計	11	0

11 放射線業務実績表

（単位: 件）

項目			件数	前年度
撮影部門	一般撮影	頭部	5	2
		胸部	205	157
		腹部	90	89
		脊椎	518	744
		関節	1,082	1,219
		その他	971	1,117
		計	2,871	3,328
	ポータブル撮影（再掲）	手術室	2	4
		病室	11	12
		計	13	16
	骨密度測定		109	123
透視・造影撮影部門	尿路系		8	15
	脊髄腔系		0	0
	関節腔系		0	0
	その他		2	1
	計		10	16
	造影を伴わない透視		14	22
	外科用イメージ		2	4
	計		16	26
CT	頭部		43	36
	胸部		40	40
	腹部		65	96
	脊椎		41	35
	関節		29	25
	その他		2	1
	計		220	233
	医療機器共同利用者数（人）		15	13
MRI	頭部		49	61
	胸部		0	0
	腹部		1	1
	脊椎		575	923
	関節		118	199
	その他		1	7
	計		744	1,191
	医療機器共同利用者数（人）		227	398

12 検査室検査項目別件数

項目	件数	外注件数	前年度 件数	前年度 外注件数
生化学	20,799	212	18,333	202
血液学	2,271	2	1,970	6
一般	941	0	927	0
血清学	819	82	708	75
生理学	413	6	403	1
微生物学	628	131	660	91
輸血	0	0	0	0
病理学	0	3	0	3
遺伝子学	12	0	62	0
その他	54	49	57	69
計	25,937	485	23,120	447
合計	26,422		23,567	

13 リハビリテーション(PT. OT. ST)実施延人数

	理学療法科			作業療法科			言語聴覚療法科			
	入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来	施設	計
延べ人数	9,331	2,191	11,522	7,381	1,028	8,409	3,195	1,201	279	4,675
前年度	8,186	2,441	10,627	6,503	1,088	7,591	2,324	1,156	31	3,511

14 リハビリテーション(PT. OT. ST)疾患群別実施単位数

		理学療法科			作業療法科			言語聴覚療法科			
		入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来	施設	計
脳血管	R6	16,310	3,566	19,876	12,160	1,901	14,061	6,064	2,161	502	8,727
	R5	15,616	3,670	19,286	11,340	1,953	13,293	4,183	1,965	80	6,228
廃用性	R6	348	22	370	187	0	187	0	0	0	0
	R5	441	0	441	105	0	105	0	0	0	0
運動器	R6	3,326	750	4,076	1,293	39	1,332	0	0	0	0
	R5	2,910	1,120	4,030	592	27	619	0	0	0	0
計	R6	19,984	4,338	24,322	13,640	1,940	15,580	6,064	2,161	502	8,727
	R5	18,967	4,790	23,757	12,037	1,980	14,017	4,183	1,965	80	6,228

15 疾患別リハビリテーション（PT. OT. ST） 実人数

（単位: 人）

疾患別＼患者別		理学療法			作業療法			言語聴覚療法			
		入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来	施設	計
脳血管	脳疾患	57	9	66	72	48	120	52	15	10	77
	脳損傷	4	1	5	5	6	11	3	1	0	4
	脳性麻痺	0	2	2	0	3	3	0	0	0	0
	脊髄損傷	34	7	41	39	10	49	6	0	0	6
	脊髄疾患	13	6	19	20	7	27	0	0	0	0
	神経変性疾患	13	7	20	15	10	25	9	5	0	14
	その他	0	0	0	0	4	4	7	44	1	52
廃用性症候群		6	2	8	5	0	5	0	0	0	0
運動器	関節疾患	10	10	20	2	3	5	0	0	0	0
	脊椎疾患	0	4	4	3	1	4	0	0	0	0
	骨折	26	2	28	24	1	25	0	0	0	0
	切断	6	3	9	3	0	3	0	0	0	0
	その他	3	1	4	4	1	5	0	0	0	0
計		172	54	226	192	94	286	77	65	11	153
前年度		145	57	202	131	85	216	55	58	12	125

16 作業療法におけるスプリント・自助具作製、運転評価件数

項目	件数	前年度
スプリント作製	49	57
自助具作製・紹介 リーチャー、食事用・書字用自助具 トランスファーボードなど	316	190
運転評価	37	25

Ⅵ　地域医療福祉連携

１　業務概要

２　活動内容

３　入院紹介病院の地域別件数

４　退院先施設別人数

５　計画・報告書作成、相談支援件数

６　医療機器（CT・MRI）共同利用人数

1 業務概要

(1) 急性期病院を経過した後リハビリが必要な患者、回復期や地域包括病棟などを経てさらにリハビリを必要とする患者の転院・入院受け入れを行いました。患者家族が望む生活に向かえるように健康状態や訓練状態を把握し、関係部署や機関と連携し退院調整を行いました。

(2) 障がい者支援施設で実施される機能訓練、自動車教習、就労支援などを望む方々の入所調整を行い、また入所後の一人ひとりの目的に合った支援計画を立て、退所後の生活の場を調整しました。

(3) 入院・入所中の方や外来通院の方、また外部の方々からの医療相談、福祉相談に対応しました。社会福祉士、相談支援専門員、看護師がそれぞれの知識を活かし、また関係機関と連絡を取りながら、相談対応を行いました。

(4) 地域の診療所の医師と連携し、CT及びMRI検査の「医療機器共同利用」を行っています。

2 活動内容

活動内容		件数
前方連携	1. 当センター受診・入院相談、支援	1,471 件
	2. 当センター障がい者支援施設入所相談	312 件
後方連携	3. 退院援助(自宅退院)	1,000 件
	4. 退院援助(施設入所)	688 件
	→ 4の内、障がい者支援施設入所援助(再掲)	253 件
	5. 転院相談・調整	250 件
医療・福祉相談	6. 他院紹介・受診相談・調整	405 件
	7. 他院からの照会・相談	154 件
	8. 県民・支援機関からの医療相談(1～7に該当しないもの)	121 件
	9. 経済的な問題に関する相談・調整	173 件
	→ 9の内、医療費の問題(再掲)	99 件
	→ 9の内、生活費の問題(再掲)	74 件
	10. 補装具・住宅改修等相談	202 件
	11. 就学・就労に係る相談	144 件
	12. 家族関係に関する相談・援助	71 件
	13. 福祉制度に関する情報提供	257 件
	14. その他(医療・福祉相談以外も含む)	49 件
計		5,297 件

３ 入院紹介病院の地域別件数

地域／診療科	北信	中信	東信	南信	県外	合計
脳神経内科	51 件 (うち長野市内49件)	1 件	5 件	0 件	2 件	59 件
整形外科	61 件 (うち長野市内56件)	7 件	5 件	1 件	3 件	77 件
ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科	14 件 (うち長野市内2件)	1 件	2 件	0 件	0 件	17 件

４ 退院先施設別人数

退院先	人数
自宅	126 人
当センター障がい者支援施設	28 人
障がい者支援施設（上記以外）	5 人
障がい者グループホーム	0 人
介護老人保健施設	9 人
特別養護老人ホーム	2 人
住宅型有料老人ホーム	2 人
他病院	22 人

５ 計画・報告書作成、相談支援件数

項　目	R6年度	前年度
サービス等利用計画作成等	46 件	42 件
モニタリング報告書作成等	96 件	106 件
利用者（延べ人数）への相談・支援	500 件	349 件

６ 医療機器（CT・MRI）共同利用人数

内　訳	R6年度	前年度
CT	15 人	13 人
MRI	227 人	398 人
合　計	242 人	411 人

Ⅶ　高次脳機能障害支援事業

１　事業概要

２　研修会

（１）支援者養成研修会

（２）高次脳機能障害研修会（北信地域）

（３）研修会等への講師派遣

３　各部署における取組み

（１）管理部　地域連携課

（２）支援部　訓練課

（３）医務部　医務科

（４）リハビリテーション療法部　理学療法科

（５）リハビリテーション療法部　作業療法科

（６）リハビリテーション療法部　言語聴覚療法科

（７）看護部

（８）更生相談室

４　他機関主催会議への参加

1 事業概要

平成16年に高次脳機能障害支援拠点病院の指定を受け、都道府県の必須事業である「高次脳機能障害及びその関連障害に対する支援普及事業」として、研修会開催（支援者養成・普及啓発）、当事者・家族支援等に取り組んでいます。また、平成17年から支援部にて高次脳機能障害者自立支援訓練事業を実施しています。

（各部署の実績のうち高次脳機能障害に関するのを掲載（再掲を含む））

2 研修会

（1） 支援者養成研修会

高次脳機能障害についての知識を得ることやその障害特性を理解することで、高次脳機能障害の障がい特性に応じた支援を実施できる支援者を養成することを目的とし、研修会を開催しました。

（障がいサービス事業所の「高次脳機能障害者支援体制加算」及び「高次脳機能障害支援体制加算（Ⅰ）、（Ⅱ）」の算定要件を満たす内容）

開催日	形式	内容	講義・演習数（分）	参加人数
R7.1.31～ R7.2.19	事前学習 （eラーニング）	講義「高次脳機能障害の基礎知識」等	12（480分）	35
R7.2.21及び R7.2.26	オンライン研修	講義及び演習「特性に応じた支援」等	13（660分）	
R7.2.28	集合研修 （松本合同庁舎）	講義及び演習「長野県における状況」等、意見交換	3（280分）	

（2） 高次脳機能障害研修会（北信地域）

当事者や家族を含め、高次脳機能障害に関心がある方を対象に研修会を開催しました。

開催日	内容	参加人数
R6.12.7	講演1 演題：「高次脳機能障害がある方への支援 ～介護者不在時に備えて～」 講師：神奈川リハビリテーション病院　総合相談室長　瀧澤学氏	51
	講演2 演題：「長野県社会福祉協議会の取組 ～日常生活自立支援事業について～」 講師：長野県社会福祉協議会　相談支援事業センター 主任企画員　舟山優氏	

（3） 研修会等への講師派遣

開催日	内容	対応部署	参加人数
R6.12.19	高次脳機能障害の理解と支援（出前講座）	作業療法科	20

3 各部署における取組み

（1） 管理部　地域連携課

相談のほか、入院患者の入退院調整や外来並びに県内の高次脳機能障害の方の社会参加支援等を目的とするケース会議を医療福祉関係者や行政など外部の関係機関と共に行いました。支援会議を実施した対象者は32名で、開催数は45回でした。

（2） 支援部　訓練課（高次脳機能障害者自立支援訓練事業）

高次脳機能障がいを主症状とし、社会参加に支障がある方に対し、個別及びグループ活動により、就労支援及び社会参加を目的とした訓練を行いました。利用者数及び障がい別訓練実施者数は27ページ「（2）職業能力等」を参照。

（3） 医務部　医務科

①小児期発症脳腫瘍患者の高次脳機能障害についての移行期医療の連係体制構築

幼少時に脳腫瘍の摘除手術、化学療法、放射線治療をうけ高次脳機能にも障害があることが判明していても、療育環境にいる間には社会に出てから直面する問題を予想するのは困難です。また治療後何年もたってから遅発性の中枢神経障害により高次脳機能障害が出現することもあります。それらの方が社会人に移行する時期にはできれば居住地に近いところで支援が受け続けることができる体制が望まれます。令和4年度から県立こども病院と連携し、そうした移行期のケースについて高次脳機能障害の視点から支援する体制づくりを進めています。

（4） リハビリテーション療法部　理学療法科

①利用形態・原因疾患内容別訓練実施人数

利用区分		原因疾患		性別		内容				
				男	女	運動プログラム	麻痺回復	体力向上		
								自転車	バランスボール	応用歩行
病院	入院	脳血管	45	33	12	9	38	10	3	19
		頭部外傷	9	9	0	0	1	3	1	3
		合計	54	42	12	9	39	13	4	22
	外来	脳血管	7	7	0	0	7	0	0	6
		頭部外傷	1	1	0	0	0	0	0	1
		合計	8	8	0	0	7	0	0	7
施設	入所	脳血管	29	22	7	0	22	5	1	8
		頭部外傷	2	1	1	0	0	0	0	0
		合計	31	23	8	0	22	5	1	8
	通所	脳血管	3	3	0	0	1	2	0	1
		頭部外傷	0	0	0	0	0	0	0	0
		合計	3	3	0	0	1	2	0	1

※入院・外来、入所・通所、訓練内容は重複あり。

※行政用語としての高次脳機能障害だけでなく、運動障害を呈する脳血管疾患等の理学療法対象者も含む。失語症のみの対象者は除く。

②内容別訓練実施率

体力向上訓練としては他に、歩行練習(屋内、屋外)、トレッドミル、段差昇降、ジョギング、車椅子駆動などがあり、患者の機能に合わせた体力向上訓練を選択していました。

利用区分		運動プログラム	麻痺回復訓練	体力向上		
				自転車	バランスボール	応用歩行
病院	入院	16.7%	72.2%	24.1%	7.4%	40.7%
	外来	0.0%	87.5%	0.0%	0.0%	87.5%
施設	入所	0.0%	71.0%	16.1%	3.2%	25.8%
	通所	0.0%	33.0%	66.7%	0.0%	33.3%

※訓練内容は重複あり。

(5) リハビリテーション療法部　作業療法科

生活能力の向上、社会生活への復帰を目的に作業活動を通して必要な訓練、支援を実施しました。

①疾患別実施人数

対象者には高次脳機能障害について評価を実施し、病院は88%、施設は95%の対象者が何らかの高次脳機能に問題がありました。

利用区分		脳血管障害	脳外傷	その他の脳疾患	合計
病院	入院	62	6	15	83
	外来	35	5	17	57
施設	入所	42	3	3	48
	通所	5	1	2	8

※行政用語としての高次脳機能障害者だけでなく、身体の麻痺を伴う、失認・失行・失語の症状も併せ持つ患者を含む。

②症状別訓練人数

重複した高次脳機能障害により複雑な症状を呈する者、高次脳機能障害の他に発症前から発達障害や精神疾患を抱えている者、単身者やキーパーソンが要介護者や未成年など、家族背景が脆弱なケースもありました。

利用区分		運転評価	評価	巣症状			高次脳機能障害(行政用語)					問題なし
				失認	失行	失語	注意障害	記憶障害	遂行機能障害	社会的行動障害	意欲低下	
病院	入院	16	64	2	4	20	49	24	18	7	11	12
	外来	23	15	1	0	8	24	14	18	3	3	5
施設	入所	21	43	12	8	15	38	16	24	17	16	1
	通所	5	5	0	1	0	5	2	4	2	3	2

③勉強会等の開催

所内の他職種を対象に所内研修会を実施し、半側無視、注意障害、記憶障害、遂行機能障害について説明しました。

(6) リハビリテーション療法部　言語聴覚療法科

①年齢別・性別・利用区分別・原因疾患別人数

年齢	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～	合計
男性	3	1	2	4	12	8	3	33
女性	0	1	1	6	1	1	4	14
合計	3	2	3	10	13	9	7	47

利用区分	入院	外来	施設	入院→外来	入院→施設	外来→入院→施設	合計
人数	34	1	3	3	6	0	47

原因疾患	脳血管障害	頭部外傷	脳炎	脳腫瘍	その他	合計
人数	31	4	0	2	10	47

※行政用語としての高次脳機能障害が主な問題点であると言語聴覚療法的に認められたケースで、失語症が主な問題点であるケースは除く。

②症状別状況

症状	注意障害	記憶障害	遂行機能障害	意欲低下	社会的行動障害	失語症合併	構音障害合併	嚥下障害合併	精神機能低下	評価のみ
人数	38	18	14	8	5	11	7	6	13	3

※重複あり。

(7) 看護部

「高次脳機能障がい患者・家族の集い」を4回開催しました。講義の後、情報交換(本人・家族)とレクリエーション(本人)を実施しました。

開催日	内容	講師	参加人数
R6.6.10	社会的適応障害について	伊藤　真紀　臨床心理士	39
R6.9.14	運動について	丸山　厚子　理学療法士	26
R6.11.16	制度作業所について	堀川　照子氏　(社会福祉法人マイペース福祉会管理者)	29
R7.2.15	栄養について	小林　勅子　管理栄養士	25

(8)更生相談室

①高次脳機能障害基礎研修会の開催(所内職員向け)

開催日	内容	講師	参加人数
R6.4.26	長野県および県リハにおける高次脳機能障がい者支援	田丸　冬彦	13
	高次脳機能障害の理解～基本的な理解と実際の接し方～	福田　文康	

②長野県立総合リハビリテーションセンター高次脳機能障害支援対策協議会の開催

会議名	開催回数	参加延べ人数	
		県障がい者支援課	当センター
ワーキンググループ(高次脳機能障害支援事業強化検討)	3	5	25
小委員会(事業内容検討)	4		46
全体会議	1	1	16

③相談　年齢別・実人数 (地域連携課分を含む)

年齢	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～	不明	合計
人数	6	9	13	23	42	24	23	7	147

④相談　内容別・延人数(地域連携課分を含む)

内容	手帳 年金 手当	その他 福祉 サービス	社会復帰 (復職・復学)	転院	在宅 療養	医療費	家族 支援	その他	合計
人数	88	427	141	185	125	29	52	447	1,494

⑤相談のうち心理検査実施延べ人数

区分	外来	入所	入院	合計
人数	0	7	13	20

4　他機関主催会議への参加

会議名	開催回数	主催機関	参加 延べ人数
高次脳機能障害支援普及全国連絡協議会	2	国立障害者リハビリテーションセンター	7
高次脳機能障害支援コーディネーター全国会議	2		8
高次脳機能障害支援普及関東甲信越ブロック・東京ブロック合同会議	1	群馬県	5
長野県高次脳機能障害支援拠点病院連絡会議	1	長野県障がい者支援課	5
長野県高次脳機能障害リハビリテーション講習会実行委員会	1		5

Ⅷ　そ　の　他

１　栄養管理の状況

(1) 給 食 食 数

(2) 選 択 メ ニ ュ ー

(3) 栄養食事指導件数

(4) 病室訪問・栄養相談等

(5) 個別対応実人数

(6) 病院栄養管理

(7) 施設栄養ケアマネジメント

２　学会・研究会などの参加状況

３　学会・研究会等での研究発表状況

４　研修会講師派遣等の状況

５　実習生の受け入れ状況

６　見学者等の状況

７　出前講座の開催状況

1　栄養管理の状況

(1) 給食食数　　（単位：食）

月別	病院					施設					その他			一般計	合計	前年度
	一般食	特別食		病院検食	計(A)	入所		ショートステイ通所	施設検食	計(B)	付添食	職員等	計(C)	(B)+(C)	(A)+(B)+(C)	
		加算	非加算			一般食	特別食									
4	1,093	1,345	549	186	3,173	1,313	622	0	94	2,029	0	81	81	2,110	5,283	4,194
5	1,023	1,137	556	193	2,909	1,364	507	71	97	2,039	0	87	87	2,126	5,035	4,392
6	1,556	1,060	566	186	3,368	1,380	460	47	94	1,981	0	71	71	2,052	5,420	4,599
7	1,716	712	614	192	3,234	1,435	662	65	97	2,259	0	85	85	2,344	5,578	5,235
8	1,916	454	512	193	3,075	1,428	715	58	97	2,298	0	78	78	2,376	5,451	4,763
9	2,403	420	287	186	3,296	1,308	757	45	94	2,204	0	62	62	2,266	5,562	4,326
10	2,562	450	206	192	3,410	1,427	795	48	97	2,367	0	81	81	2,448	5,858	4,761
11	2,004	553	376	186	3,119	1,343	682	83	94	2,202	0	76	76	2,278	5,397	5,438
12	2,527	738	340	192	3,797	1,401	703	71	97	2,272	0	77	77	2,349	6,146	5,841
1	2,878	813	327	193	4,211	1,233	486	153	97	1,969	0	71	71	2,040	6,251	5,556
2	2,776	741	282	174	3,973	1,320	517	168	88	2,093	0	68	68	2,161	6,134	5,346
3	2,627	678	338	192	3,835	1,502	660	124	97	2,383	0	59	59	2,442	6,277	5,778
合計	25,081	9,101	4,953	2,265	41,400	16,454	7,566	933	1,143	26,096	0	896	896	26,992	68,392	60,229
日平均	68.7	24.9	13.6	6.2	113.4	45.1	20.7	2.6	3.1	71.5	0.0	2.5	2.5	74.0	187.4	164.6
割合	60.6%	22.0%	12.0%	5.5%	100.0%	63.1%	29.0%	3.6%	4.4%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	—	—	—
前年	21,582	8,811	3,176	2,269	35,838	11,155	9,241	1,027	1,147	22,570	0	1,821	1,821	24,391	60,229	
日平均	59.0	24.1	8.7	6.2	97.9	30.5	25.2	2.8	3.1	61.7	0.0	5.0	5.0	66.6	164.6	
割合	60.2%	24.6%	8.9%	6.3%	100.0%	49.4%	38.1%	4.6%	5.1%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	—	—	

(2) 選択メニュー

区分	選択メニュー		セレクト(ﾃﾞｻﾞｰﾄ.寿司)		前年度(選択メニュー)	
	実施回数	実施人員	実施回数	実施人員	実施回数	実施人員
病院	74	2,724	2	65	73	2,223
施設		1,743	2	53		1,423

(3) 栄養食事指導件数

区分			件数	前年度
個別	入院	指導料請求	16	7
		その他	5	8
	外来	指導料請求	8	8
		その他	2	4
	施設		4	7
集団指導			1	4

(4) 病室訪問・栄養相談等

区分	件数	前年度
病院	2,673	3,595
施設	218	195

(5) 個別対応実人数

区分	人数	前年度
病院	543	492
施設	280	225

(6) 病院栄養管理

区分	件数	前年度
計画書作成件数	178	167
計画評価件数	1,889	1,679
栄養情報提供書作成件数	29	
(うち加算件数)※R6.7月～	7	

(7) 施設栄養ケアマネジメント

区分	件数	前年度
計画書作成件数	131	105
計画実施件数	8,489	6,935
計画評価件数	317	257

2 学会・研究会などの参加状況

（医務科）

月　日	学会・研究会等の名称	開催地	参加人数
R6.4.18～20	第53回日本脊椎脊髄病学会学術集会	横浜市	1人
R6.6.1	第65回日本神経学会	東京都	1人
R6.6.6～7	第26回日本褥瘡学会学術集会	兵庫県	1人
R6.6.11～7.10	第97回日本整形外科学会学術総会	オンデマンド配信	1人
R6.6.13～16	第61回日本リハビリテーション医学会学術集会	東京都	1人
R6.6.16～7.16	第65回日本神経学会学術大会	オンデマンド配信	1人
R6.6.30	長野県障害者運転支援連絡会	オンライン	1人
R6.9.6～8	全国自治体病院協議会北陸・信越ブロック会議	富山県	1人
R6.10.24～25	中部ブロック障害者自立訓練事業所研修会	伊豆市	1人
R6.11.1～3	第8回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会	岡山県	1人
R6.11.28-29	全国障害者リハビリテーション研究集会2024	横浜市	1人

（栄養課）

R6.6.13	長野県自治体病院協議会栄養部会研修会	オンライン	2人
R6.10.4	県立病院等栄養部門研修会	オンライン	2人
R6.11.2	褥瘡懇話会	飯田市	1人
R6.11.8	長野県身体障害者施設協議会栄養士研修会	長野市	1人
R6.11.25	第1回全国自治体病院協議会栄養部会オンラインセミナー	オンライン	1人
R6.12.13	長野県自治体病院協議会栄養部会代表者会	オンライン	1人

（放射線技術科）

R6.5.25	第4回全国GE Health Care CTユーザー会	オンライン	1人
R6.5.29	AYA世代のがん患者さんへの支援について	オンライン	1人
R6.6.8	第114回長野県MR研究会	長野市	1人
R6.6.22～23	第27回全国撮影技術読影研究会	福井県	1人
R6.6.26	SIGNA MRグレードアップセミナー	オンライン	1人
R6.6.27,9.24, 11.14,R7.2.8	GE　MRIアプリケーションweb講義（4回シリーズ）	オンライン	1人
R6.8.3	グローバルスタンダードCTシンポジウム2024	オンライン	1人
R6.11.23～24	第28回全国撮影技術読影研究会	宮城県	1人

（薬剤検査科）

R5.6.22～R6.6.27	日臨技精度管理責任者育成講習	オンライン	1人
R6.4.18	長野市薬剤師会　第1回生涯教育講座	オンライン	1人
R6.4.22～7.1	脳波検査～電極装着から測定のコツまで～	オンライン	2人
R6.5.21	長野市薬剤師会　第2回生涯教育講座	オンライン	1人
R6.6.13	長野市薬剤師会　第3回生涯教育講座	オンライン	1人

R6.7.4	長野市薬剤師会　第4回生涯教育講座	オンライン	1人
R6.7.24	長野市薬剤師会　第1回在宅医療スキルアップ研修会	オンライン	1人
R6.7.31～8.2	日立自動分析装置研修	東京都	1人
R6.7.31～9.11	心エコー検査の正しい進め方と計測のコツ	オンライン	1人
R6.8.10	長野県臨床検査技師会北信支部第1回学習会	長野市	1人
R6.9.26	長野市薬剤師会　第2回在宅医療スキルアップ研修会	オンライン	1人
R6.9.30	長野市薬剤師会　第6回生涯教育講座	オンライン	1人
R6.11.10	検査と健康展　2024 in NAGANO	長野市	2人
R6.11.19	長野市薬剤師会　長野市三師会学術講演会	オンライン	1人
R6.11.25	長野市薬剤師会　第8回生涯教育講座	オンライン	1人
R6.12.4	長野県病院薬剤師会　東信支部学術講演会	オンライン	1人
R7.1.8～22	日本光電脳波計講習会	オンライン 東京都	1人
R7.1.11	長野市薬剤師会　特別生涯教育講座	長野市	1人
R7.1.23	長野市薬剤師会　第10回生涯教育講座	オンライン	1人
R7.2.2～16	血液検査研究班研修会	オンライン	1人
R7.2.25	長野市薬剤師会　第11回生涯教育講座	オンライン	1人
R7.3.6	長野市薬剤師会　第12回生涯教育講座	オンライン	1人

（理学療法科）

R6.7.28	長野県理学療法士会学術局教育部　臨床実習施設認定会議	オンライン	1人
R7.1,18～19	脊髄損傷に対する理学療法の実際	神奈川県	1人

（作業療法科）

R6.6.22	第39回長野県作業療法学術大会	小諸市	2人
R6.6.26	第1回高次脳機能障害支援普及全国連絡協議会 コーディネーター全国会議	オンライン	3人
R6.6.30	障がい者の運転再開支援に向けた研修会～運転補助装置を中心とした車両改造	塩尻市	1人
R6.7.10～12	高次脳機能障害支援養成研修(指導者研修)	オンライン	1人
R6.10.4	リハビリテーション・ケア合同研究大会　山梨2024	甲府市	1人
R6.10.12	在宅難病患者コミュニケーション支援研修会(専門研修)	上田市	2人
R5.12.7	第20回県立病院等合同研究会	オンライン	1人
R5.12.7	高次脳機能障害研修会(北信地域)	長野市	4人
R7.1.18	病院等リハビリテーション部門研修会	オンライン	2人
R7.2.14	第2回高次脳機能障害支援普及全国連絡協議会コーディネーター全国会議・シンポジウム	オンライン	2人
R7.2.15	在宅難病患者コミュニケーション支援研修会(応用研修)	長野市	1人

（言語聴覚療法科）

R6.6.15	重度の知的障害を伴う自閉症スペクトラムの言語・コミュニケーション指導	オンライン	1人

R6.6.21～22	第25回日本言語聴覚学会	オンライン	1人
R6.7.10～12	高次脳機能障害者支援・指導者養成研修会（実践研修）	オンライン	1人
R6.7.13	知的障害のないASDのこどもの言語・コミュニケーション指導	オンライン	1人
R6.7.20	認知関連行動アセスメント講習会	オンライン	1人
R6.9.7	第217回国治研セミナー「ディスレクシアの正しい理解と支援」	オンライン	1人
R6.12.20	発達障がい地域支援ステップアップ研修会	塩尻市	1人
R7.2.21,26,28	高次脳機能障害支援者養成研修	オンライン 松本市	1人

（義肢装具科）

R6.6.23	日本義肢装具士協会セミナー「社会保障制度に関わる正しい知識」第1部	オンライン	1人
R6.7.13～14	第30回日本義肢装具士協会学術大会	埼玉県	1人
R6.8.4	日本義肢装具士協会セミナー「社会保障制度に関わる正しい知識」第2部	オンライン	1人
R6.9.14	日本義肢装具士協会「義肢装具分野での3D技術について」	福島県	1人
R7.3.15～16	タスク・シフト/シェア研修会　フットケア・足病分野	愛知県	1人

（看護部）

R6.4.21	日本コンチネンス協会　長野県支部　総会・事例検討会	オンライン	2人
R6.4.23～R7.1.15	長野赤十字病院　看護部キャリアラダー　レベルⅠ研修	長野市	1人
R6.5.8,7,26	看護補助者活用のための管理者研修	松本市	1人
R6.4.23～R7.1.15	訪問看護師コース	松本市	1人
R6.5.17～18	第37回日本老年泌尿器科学会	和歌山県	1人
R6.5.22,6.26,7.30	感染管理コース(3回)	長野市	1人
R6.4.23～R7.1.15	第33回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会	オンライン	1人
R6.4.25	長野県看護管理者会総会及び研修会	松本市	1人
R6.5.31,6.26,7.30	看護管理の創造～マインド・ミッション・アクション～3日間コース	松本市	1人
R6.6.6	全国自治体病院協議会　北陸・信越ブロック会議	富山市	1人
R6.6.18	係長研修（マネジメント基礎研修）心理的安全性編	長野市	2人
R6.7.1	医療安全管理者養成研修	オンライン	1人
R6.7.1	医療機器安全基礎講習会	オンライン	1人
R6.7.3	管内保険医療福祉関係者等研修会（難病対策）	長野市	1人
R6.7.9	今、改めて考える家族の在り方、捉え方～患者と家族を繋げる看護～	松本市	1人
R6.7.13	臨床現場におけるエラーや事故とその対応	松本市	1人
R6.7.24	係長研修（マネジメント基礎研修）キャリア形成支援編・ファシリテーションスキル編	長野市	2人
R6.7.27～28	第26回長野県支部コンチネンス初級セミナー山梨	山梨県	2人
R6.7.28	性の多様性に添った優しい医療福祉のあり方を考えよう～医療、行政、当事者・アライ団体の立場より～	松本市	1人

R6.7.31	医療介護現場での接遇・マナーの重要性とb基本を学ぶ研修	松本市	1人
R6.8.4	日創研　多様な改善事例で学ぶ！”見える記録”の書き方	東京都	1人
R6.8.6	基礎看護学分科会	松本市	1人
R6.8.9	看護人材育成連絡会	オンライン	3人
R6.8.22	脳卒中看護の関わる全ての人の知ってもらいたい、急性期から 生活期で役立つ知識とQOLを高める看護	松本市	2人
R6.8.24～25	第26回長野県支部コンチネンス初級セミナー山梨	山梨県	2人
R6.8.26	「患者・家族の希望を叶える」ための入退院支援 ～いつでも、どこでもどの職種でも、支援の輪をつなげよう～	松本市	1人
R6.8.31	看護管理者（係長）研修　新人教育支援について	長野市	1人
R6.9.4～11.6	ファーストレベル研修	松本市	1人
R6.9.6～7	第26回日本褥瘡学会学術集会	兵庫県	3人
R6.9.10	いつでもどこでも使える！看護師が五感で捉える臨床推論	松本市	2人
R6.9.14	在宅でできる摂食嚥下障害へのケア	松本市	1人
R6.9.22	プラチナナースセカンドキャリア支援研修	長野市	1人
R6.10.5	第43回長野県看護研究学会「つなぐ看護」自分らしく生きていける多様な社会	松本市	2人
R6.10.8	高齢者の食べる喜びをその人にあった経口摂取を支える	松本市	1人
R6.10.17	心電図の基本と危険な不整脈	長野市	1人
R6.10.23	これだけは知っておきたい　～高齢者のフィジカル・メンタルアセスメント～	松本市	1人
R6.10.23	心理的安全性について	長野市	1人
R6.10.28	統計を使って看護を変える　看護研究や看護の質の評価に生かせるデータ分析の方法	松本市	1人
R6.10.31	全国自治体病院学会in新潟	新潟市	2人
R6.11.2	第20回長野県褥瘡懇話会	飯田市	2人
R6.11.2	医療と介護の連携推進協議会	長野市	1人
R6.11.15	看護部長・総看護師長会議	長野市	1人
R6.11.16	第26回長野県支部コンチネンス初級セミナー山梨フォローアップ	山梨県	2人
R6.11.19	看護の専門性の発揮に資するタスク・シフト/シェアの推進	松本市	1人
R6.12.7	医療事故調査制度を活用した院内医療安全活動の実際	オンライン	1人
R6.12.13	ファーストレベルフォローアップ研修	松本市	1人
R6.12.18～20	看護職員認知症対応力向上研修	オンライン	1人
R6.12.21	基礎から学ぼう医療安全	松本市	1人
R7.1.18～19	第33回長野県支部　コンチネンス中級セミナー	オンライン	2人
R7.2.6	両立支援コーディネーター　基礎研修	オンライン	1人
R7.2.22～23	第33回長野県支部　コンチネンス中級セミナー	オンライン	2人
R7.3.15	第33回長野県支部　コンチネンス中級セミナー認定者講習	オンライン	2人

（生活支援課）

R6.7.3	長野市保健所管内保健医療福祉関係者等研修会（難病対策）	長野市	2人

R6.7.31	全国自治体病院協議会長野県支部職員接遇研修会	松本市	1人
R6.8.2	苦情対応実践講座	長野市	1人
R6.9.22～23	第32回視覚障害者リハビリテーション研究発表大会	東京都	1人
R6.10.2	苦情システム研修会	塩尻市	1人
R6.10.24～25	長野県サービス管理責任者・児童発達管理責任者更新研修	長野市	1人
R6.10.29～30	長野県サービス管理責任者・児童発達管理責任者更新研修	松本市	1人
R6.12.12～13	情報化対応支援者研修会（相談支援コース・基礎）	オンライン	1人
R7.1.15	障害者虐待防止・権利擁護研修会	長野市	2人
R7.2.13～14	情報化対応支援者研修会（相談支援コース・応用）	オンライン	1人

（訓練課）

R6.7.10～12	高次脳機能障害者支援・指導者養成研修会（実践研修）	オンライン	1人
R6.10.4	リハビリテーションケア合同研究大会　山梨2024	甲府市	1人
R6.10.24～25	中部ブロック障害者自立訓練事業所協議会	伊豆市	3人
R6.10.7	長野市障害ふくしネット　しごと部会学習会	長野市	2人
R6.11.8	ハラスメント防止研究会	長野市	1人
R6.11.22	障がい者虐待防止・権利擁護研修会	松本市	1人
R6.11.28～29	全国障害者リハビリテーション研究集会	横浜市	4人
R6.12.20	発達障がい地域支援ステップアップ研修会	塩尻市	1人
R7.2.21,26,28	高次脳機能障害支援者養成研修	オンライン 松本市	2人

（更生相談室）

R6.6.22	第1回高次脳機能障害支援普及全国連絡協議会、支援コーディネーター全国会議	オンライン	2人
R6.7.12	全国身体障害者更生相談所長協議会	オンライン	3人
R6.10.25	関東甲信越地区身体障害者更生相談所職員研究協議会	千葉市	1人
R6.10	関東甲信越地区身体障害者更生相談所長協議会	書面開催	
R6.11.13	高次脳機能障害支援普及事業関東甲信越・東京ブロック合同会議	オンライン	2人

3 学会・研究会での研究発表状況

（義肢装具科）

月　日	発表した学会・研究会等の名称	テーマ	発表者
R6.7.14	第30回日本義肢装具士協会　学術大会	シンポジウムⅢ　業域の展開「様々な分野で活躍するPO」	河田　新也
R6.12.7	第20回県立病院等合同研究会	長野県の補装具費支給判定の現場（義肢装具について）	河田　新也

（看護部）

R6.9.7	第26回日本褥瘡学会学術集会	再発を繰り返す脊髄損傷患者の褥瘡-家屋訪問を通じて視えてきたもの-	西原　由美 植木　敬子
R6.11.2	第20回長野県褥瘡懇話会	再発を繰り返す脊髄損傷患者の褥瘡-家屋訪問を通じて視えてきたもの-	永井　和美 植木　敬子
R6.12.7	第20回県立病院等合同研究会	患者不満足調査～看護部理念を基に～	神戸　基康

4 研修会講師派遣等の状況

（医務科）

月　日	派遣した研修会等の名称	テーマ	発表者
R6.7.3,10,9.18, 10.16	須坂看護専門学校	神経疾患の理解	田丸　冬彦
R6.10.18	長野保健医療大学	神経内科学	田丸　冬彦
R6.12.20	長野保健医療大学	リハビリテーション医学	田丸　冬彦
R7.1.10	長野保健医療大学	認知障害のリハビリテーション	田丸　冬彦

（栄養課）

R6.6.28	特定給食施設等従事者研修会 （伊那保健福祉事務所主催）	特定給食施設における災害時への備え	堀内　亜矢子

（地域連携課）

R6.9.3	木曽看護専門学校	成人看護援助論Ⅱ（脊髄損傷患者の看護）	保科　純子

（理学療法科）

R6.5.1,22,6.12, 7.10	須坂看護専門学校	リハビリテーション学　理学療法学	竹下　靖

（作業療法科）

R6.5.8,6.9	須坂看護専門学校	リハビリテーション学　作業療法 ADL 、高次脳機能障害について	竹内　晴美
R6.7.3	長野市保健医療福祉関係者等研修会	コミュニケーション支援機器の活用	竹内　晴美

（言語聴覚療法科）

R6.5.22	小諸市	脳いきいき教室	石巻　晃
R6.5.29	須坂看護専門学校	リハビリテーション学　言語コミュニケーション学	石巻　晃

（看護部）

R6.9.25	Otsuka　排尿ケアセミナー	チームで進める自己導尿の導入と自立	植木　敬子
R7.3.26	褥瘡予防対策の指導（東長野病院）	褥瘡回診・褥瘡委員会	植木　敬子

5 実習生の受け入れ状況

（理学療法科）

月　　日	学校・施設名	人数
R6.4.8～5.17	信州大学医学部保健学科理学療法学専攻　臨床実習Ⅰ	1人
R6.5.27～7.19	信州リハビリテーション専門学校　臨床実習Ⅰ	1人
R6.5.29	長野保健医療大学　1年見学実習	24人
R6.6.27～28	長野盲学校　見学実習	1人
R6.8.19～9.6	長野保健医療大学　臨床評価実習Ⅱ	1人
R6.9.23～11.15	長野保健医療大学　臨床実習Ⅱ	1人
R6.12.2～6	信州リハビリテーション専門学校　見学実習	1人
R7.2.17～28	長野保健医療大学　臨床評価実習Ⅰ	1人

（作業療法科）

R6.4.8～6.7	信州大学　4年　臨床実習	1人
R6.5.29	長野保健医療大学　1年　見学実習	24人
R6.8.19～9.6	長野保健医療大学　3年　臨床実習	1人

（看護部）

R6.8.21～9.13	長野看護専門学校　基礎看護学実習	12人
R6.11.19～28	長野看護専門学校　統合実習	6人

６ 見学者等の状況

（更生相談室）

区分 / 月別	福祉関係団体等		学　校		その他		計	
	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数
6月	1	28	0	0	0	0	1	28
7月	0	0	1	2	0	0	1	2
10月	3	55	1	2	0	0	4	57
計	4	83	2	4	0	0	6	87

７ 出前講座の開催状況

（更生相談室）

開催日	申込者	開催地	参加者数	派遣職員
R6.9.3	長野市吉田老人福祉センター	吉田公民館	20人	所長
R6.10.30	佐久療護園	佐久療護園	20人	看護師1人
R6.10.31	北信保健福祉事務所	中野市中央公民館	30人	理学療法士2人
R6.11.1	軽井沢治育園	軽井沢治育園	30人	看護師1人
R6.11.6	稲荷山太陽の園	稲荷山太陽の園	40人	看護師1人
R6.11.11	長野市吉田老人福祉センター	吉田公民館	50人	言語聴覚士1人
R6.11.28	独立行政法人自動車事故対策機構 NASVA	サンアップル	20人	看護師1人
R6.12.19	下諏訪町ケアマネジメント研究会	下諏訪町役場	30人	作業療法士1人
R7.2.6	カバヤ(株)長野工場	カバヤ(株)長野工場	40人	理学療法士2人
R7.2.7	千曲園	千曲園	20人	看護師1人

令和６年度　　事　業　年　報

令和7年7月発行

編集発行　　長野県立総合リハビリテーションセンター

〒381-8577　長野市大字下駒沢618-1

電話　026-296-3953

FAX　026-296-3943

ホームページ・アドレス（URL）

https://www.nagano-reha.pref.nagano.lg.jp